指定管理者制度導入施設に係るモニタリング結果の概要

指定管理者制度を導入している公の施設について、令和6年度の 管理運営状況等のモニタリングを実施しましたので、その結果をお 知らせします。

1 モニタリングの目的

指定管理者が施設を適切に管理運営しているか状況を確認するとともに、導入の目的であるサービスの質の向上や効率的な運営について、その達成の度合いを測定し、指定管理者制度の効率的な運用を図る。

2 モニタリング対象施設

指定管理者制度を導入している公の施設(計176施設)

※ 導入施設一覧については、2ページ参照

3 モニタリング項目

- (1) 管理業務の実施状況
- (2) 施設利用実績
- (3) 利用促進に向けた新たな取組
- (4) 収支結果
- (5) サービスの質の評価 (利用者満足度調査結果等)
- (6) 課題と改善方策等
- (7) 労働条件・環境

令和6年度 指定管理者制度導入施設一覧

| ## 表 数 名 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 | | | 施 | | | | \pp | | £II III | |
|---|----|--------------------------|--|--|---------------------|---|---------------|---|--------------|------------|
| □ 八角防災センター 1 山口周即民センターを削 関連人が呼びられば 2.1.1-00.2.1 ○ 751 ○ 752 ○ 1.5 中でよう場所の関連を対して、 | 種 | 施 設 名 | | 設置条例 | 指定管理者 | 指定期間 | | Г | 料金 | 所管課・室 |
| □ 付きてデーターの | 類 | | 数 | | | | 公募 | 従前 | 制度 | |
| 2 中立を小規で結構支援センター 1 1011年前の地域性とアー海科 101年の 101年 | 1 | 大島防災センター | 1 | 山口県防災センター条例 | 周防大島町 | R5. 4. 1~R10. 3. 31 | | 新規 | 0 | 防災危機管理課 |
| 上 日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日 | 2 | セミナーパーク | 1 | 山口県セミナーパーク条例 | (公財)山口県ひとづくり財団 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | 0 | 政策企画課 |
| センター・センター (株)在20 | 3 | やまぐち県民活動支援センター | 1 | 山口県県民活動支援センター条例 | NPO法人やまぐち県民ネット21 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | | 県民生活課 |
| ************************************ | | ビジターセンター (豊田湖) | 1 | 山口県自然公園施設条例 | 下関市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | | 自然保護課 |
| ビジターセンター (角角角) 1 山口県自然の間面接条例 下端市 取る。1~88.3.2 安託 自然発酵 日本の | 4 | ビジターセンター (須佐湾) | 1 | 山口県自然公園施設条例 | 萩市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | | 自然保護課 |
| □ から、自然の自然性が必要 | 4 | ビジターセンター (角島) | 1 | 山口県自然公園施設条例 | 下関市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | | 自然保護課 |
| □ 機能である情報とンクー 1 4所の影響でくりをとか 全的 (公田) 山口県株産権を封轄 1 4 1-198.3.1 | | ビジターセンター (秋吉台) | 1 | 山口県自然公園施設条例 | 美袮市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | | 自然保護課 |
| 整成の音音楽化センター | 5 | きらら浜自然観察公園 | 1 | 山口県立自然観察公園条例 | NPO法人野鳥やまぐち | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | 0 | 自然保護課 |
| 2 今年2日 1 日本産業を経過を対しています。 | 6 | 健康づくりセンター | 1 | 山口県健康づくりセンター条例 | (公財) 山口県健康福祉財団 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | 0 | 健康増進課 |
| 保持権害者語とシター | | 聴覚障害者情報センター | 1 | 身体障害者社会参加支援施設条例 | (福) 山口県聴覚障害者福祉協会 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | | 障害者支援課 |
| 8 み以り学館 | 7 | 身体障害者福祉センター | 1 | 身体障害者社会参加支援施設条例 | (公社) 山口県障害者スポーツ協会 | R6. 4. 1~R11. 3. 31 | 0 | 直営 | | 障害者支援課 |
| 9 高子・父子福祉センター 1 山口県日子・父子福祉を収金利 (一野) 山田県丁子野郡昭正会会 25.4.1~28.3.3 (また) こども家庭3 (1 回日にとセンター 1 山口県日都治をサンター (一野) 山口県田原治をサンター 15.4.1~28.3.3 () 全 だ) アカリコロ 1 山口県 にとセンター条列 (一野) 山口県田原治とマンター 15.4.1~28.3.3 () 全 だ) アカリコロ 1 山口県 にとセンター条列 (大野) 山口県山田市とマンター 15.4.1~28.3.3 () 位 営 分別政策関係 (大野) 大阪 1 山口県 1 山田県 1 山口県 1 山田県 1 山口県 1 山口県 1 山田県 1 山口県 1 山田県 1 山口県 1 山田県 1 山田 | 8 | みほり学園 | 1 | 児童福祉施設条例 | (福) 山口県社会福祉事業団 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | | |
| 10 国際総合センター 1 山口県国際総合センター条例 | | | + | | | | | | | |
| 1 山口にとセンター 1 山口県とどセンター条例 (株) 日本マンパワー に 4.1~82.3.3 ○ 賞賞 労傷政策議 1 口の場からで変われているの主要を | | | | | | | 0 | | | |
| | _ | | | | | | H | | | |
| 2 スポーツ交流性 1 ロロ県文美術館条例 1 ロロ県文美術館条例 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2月 2 | | | | | | | | | | |
| 1 山川県立美術館条例 | 12 | | | | | | \cap | | | |
| 3 | | | | | | | | | | _ |
| 14 県民文化ホール・ロマくに 1 山口県及文化ホール条例 (シャ) | 13 | | • | | | | | | | |
| 15 秋古台国際装術材 1 日の日東美術科条例 (公財) 山口冬らめき対団 83.4.1-183.3.3 交託 ○ 文化振興課題 16 県民美術文化ホールを分と 1 山口県民業権文化ホール条例 (公財) 山口県大どキウ田田町 83.4.1-183.3.3 ○ 交託 ○ 文化振興課題 17 規載文化時とシター (外海) 1 山口県東接海家セシター条例 (公財) 山口県大学高家社社 83.4.1-183.3.3 ○ 交託 ○ 文化振興課題 校治強変セシター (外海) 1 山口県東接海家セシター条例 (公財) 山口県栽培湾金社 83.4.1-183.3.3 ○ 交託 ○ 文化振興課題 校治漁変セシター (外海) 1 山口県東接海家セシター条例 (公財) 山口県栽培湾金社 83.4.1-183.3.3 ○ 交託 ○ 次能振興業 | _ | 0.5 (11.11) | | | | | | - | | |
| 16 県民芸術文化ホールながと | _ | | | | | | | | | |
| 17 埋蔵文化財センター 1 山口県少野ワーランド条例 (公財)山口県からかくり財団 23.4.1〜18.3.3.1 (季託 文化接興課 放射漁業センター (外前) 1 山口県大野の大学の (公社)山口県栽培漁業公社 23.4.1〜18.3.3.1 (季託 大変採興業 24.1〜18.3.3.1 (季託 大変経興業 24.1〜18.3.3.1 (季託 大変経興業 24.1〜18.3.3.1 (季託 大変経興業 24.1〜18.3.3.1 (季託 大変経興業 24.1〜18.3.3.1 (季託 大変経過票 24.1〜18.3.3.1 (季託 大変経過率 24.1〜18.3.3. | | | - | | | | 0 | | <u> </u> | |
| 18 やまぐちブラワーランド 1 山口県大野漁業センター条例 | | | | | | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | | 0 | |
| 枝培漁業センター (外痛) | 17 | 埋蔵文化財センター | 1 | 山口県埋蔵文化財センター条例 | (公財) 山口県ひとづくり財団 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | | 文化振興課 |
| 技術漁業センター (外海第二) 1 山口県栽培漁業センター条例 (公社)山口県栽培漁業公社 R3.4.1~R8.3.31 | 18 | やまぐちフラワーランド | 1 | 山口県フラワーランド条例 | (一財) やない花のまちづくり振興財団 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 新規 | 0 | 農業振興課 |
| 秋岩漁業センター (内海) | | 栽培漁業センター (外海) | 1 | 山口県栽培漁業センター条例 | (公社) 山口県栽培漁業公社 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | | 水産振興課 |
| 加田原産 (原山油戸アレシーモー PRIPE 1 日の具態産管理条例 1 日の具態産管理条例 1 日の具態産管理条例 技市 1 日の具態度管理を例 技市 1 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園(株 方・ル・ス・バ・ク) 1 日の具が超市公園条例 技市公園(山口 B 5 日本 1 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園条例 日の具が超市公園を外 大市 1 日の具が超市公園条例 日の具の地市公園条例 日の具の地市公園条例 日の具型を加りる場合 日の上見が超市公園を外 日の具を地下の道を外 日の具型をがら固を分 日の上見が超市と国を外 日の具型をがら固を分 日の上見が超市と国を外 日の具型をがら固を分 日の上見が超市と国を外 日の具型をがら固を分 日の上見が超市と国を外 日の具型をがら固を分 日の具型をがら固を分 日の上見をがするとの道をが 日の具型をがらしてと変しまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないまないま | 19 | 栽培漁業センター(外海第二) | 1 | 山口県栽培漁業センター条例 | (公社)山口県栽培漁業公社 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | | 水産振興課 |
| 20 漁港施設(児島漁港市事券目的広場) 1 山口県漁港管理条例 萩市 83.4 1~88.3.31 委託 ○ 漁港漁場館 (見島漁港市学多目的広場) 1 山口県漁港管理条例 萩市 83.4 1~88.3.31 委託 ○ 漁港漁場盤舗 都市公園(維新百年記念公園) 1 山口県立都市公園条例 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 委託 ○ 漁港漁場整備 都市公園(併添・浜海浜公園) 1 山口県立都市公園条例 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 委託 ○ 海港漁場整備 都市公園(併添・浜海浜公園) 1 山口県立都市公園条例 萩市 R3.4.1~88.3.31 ○ 委託 ○ 都市計画課 部市公園(旧口きらら時記念公園) 1 山口県立都市公園条例 芸・らら未来創発ペートナーズ 86.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 都市計画課 港湾施設 (岩国港新港連湾施設) 1 山口県売波下下道条例 综合設備管理(株) R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 都市計画課 港湾施設(岩国港新港連湾施設) 1 山口県売波下下道条例 综合設備管理(株) R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 都市計画課 港湾施設(岩国港新港連湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 岩国市 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 都市計画課 港湾施設(岩国港新港連湾施設) 1 山口県港湾施管理条例 上間町 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 港湾議 (地町下松港市長地区の場場等) 1 山口県港湾施管理条例 平生町 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 港湾課 港湾施設 (地町下松港市海県公園) 1 山口県港湾施管管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 港湾課 港湾施設(徳山下松港市海県公園) 1 山口県港湾施管管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 港湾課 港湾施設(徳山下松港市海県が注り) 1 山口県港湾施管管理条例 同南市 R3.4.1~R8.3.31 → 委託 ○ 港湾課 港湾施設(田田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津田瓜津 | | 栽培漁業センター (内海) | 1 | 山口県栽培漁業センター条例 | (公社) 山口県栽培漁業公社 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | | 水産振興課 |
| 過速施設(見高漁港宇津多目的広場) 1 山口県漁港管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 公 | | 漁港施設 (徳山漁港プレジャーボート用浮桟橋等) | 1 | 山口県漁港管理条例 | 山口県漁業協同組合 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | 委託 | 0 | 漁港漁場整備課 |
| ### 都市公園(維新百年記念公園) 1 山口県立都市公園条例 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 委託 ○ 都市計画課 都市公園(万添ヶ浜海浜公園) 1 山口県立都市公園条例 関防大島町 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 都市計画課 新市公園(切口きらら南記念公園) 1 山口県立都市公園条例 族市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 都市計画課 第市公園(切口きらら南記念公園) 1 山口県流域下水道条例 綜合設備管理 (株) R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 都市計画課 22 流域下水道(周南) 1 山口県流域下水道条例 綜合設備管理 (株) R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 都市計画課 港湾施設(田市施川) 1 山口県流域下水道条例 綜合設備管理 (株) R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 都市計画課 港湾施設(宮港港電港港商設) 1 山口県港湾施設管理条例 | 20 | 漁港施設(見島漁港可動橋) | 1 | 山口県漁港管理条例 | 萩市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | 0 | 漁港漁場整備課 |
| 21 都市公園 (片添ヶ浜海浜公園) 1 山口県立都市公園条例 関防大島町 R3.4.1~R8.3.31 委託 の | | 漁港施設(見島漁港宇津多目的広場) | 1 | 山口県漁港管理条例 | 萩市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | 0 | 漁港漁場整備課 |
| 21 都市公園(萩ウェルネスパーク) 1 山口県立都市公園条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 都市計画課 が成下 水道(周南) 1 山口県流域下水道条例 きらき末来創発パートナーズ R6.4.1~R7.3.31 直宮 ○ 山口県流域下水道条例 きらき末来創発パートナーズ R6.4.1~R8.3.31 支託 都市計画課 港湾施設(田布施川) 1 山口県流域下水道条例 综合設備管理(株) R3.4.1~R8.3.31 支託 都市計画課 港湾施設(岩国港新港運動公園) 1 山口県港湾施設管理条例 岩国市 R3.4.1~R8.3.31 支託 都市計画課 港湾施設(宝津港宝津港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 上関町 R3.4.1~R8.3.31 募託 港湾課 地湾施設(徳山下松港地湾の設 1 山口県港湾施設管理条例 平生町 R3.4.1~R8.3.31 募託 港湾課 港湾施設(徳山下松港地湾の設 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設(徳山下松港地源公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設(徳山下松港端港公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設(徳山下松港修業総址) 1 山口県港湾施設管理条例 関南市 R3.4.1~R8.3.31 数規 港湾課 港湾施設(徳山下松港等総址) 1 山口県港湾施設管理条例 関南市 R3.4.1~R8.3.31 数規 港湾課 港湾施設(徳山下松港等総址) 1 山口県港湾施設管理条例 関南市 R3.4.1~R8.3.31 数規 港湾課 港湾施設(三田民港を地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 関南市 R3.4.1~R8.3.31 数規 港湾課 港湾施設(三田民港総建海施設) 1 山口県港湾施設管理条例 財府市 R3.4.1~R8.3.31 数規 港湾課 港湾施設(三田民港経港海施設) 1 山口県港湾施設管理条例 財府市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設(三田民港経港海施設) 1 山口県港湾施設管理条例 財府市 R3.4.1~R8.3.31 数規 港湾課 港湾施設(三田民港全部市 R3.4.1~R8.3.31 数規 港湾課 港湾施設(三田民港全部市 R3.4.1~R8.3.31 数規 港湾課 港湾施設(三田民港全部市 R3.4.1~R8.3.31 数別 港湾課 港湾施設(三田民港全港市 R3.4.1~R8.3.31 数別 港湾課 港湾施設(三田民港全港市 R3.4.1~R8.3.31 数別 港湾課 港湾課 市 R3.4.1~R8.3.31 数記 表記 本湾課 東営住宅等 1 山口県港湾施設管理条例 統市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課 東営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 页 成市 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 页 京北 (主港湾課 市安年自然の家(秋台) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 页 京北 (主港課 市安年自然の家(秋台) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 页 京北 (生宅課 中学年自然の家(秋台) 1 山口県市営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.4.1~R8.3.31 页 京北 (生宅課 市政管轄) 中年自然の家(秋台) 1 山口県市公主全科の家条例 (公財)山口県心とづり財団 R3.4.1~R8.3.31 页 京北 (全港票・北股幣市 市少年自然の家(秋台) 1 山口県市会住宅条の家条例 (公財)山口県心とづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 页 京北 (全港票・北股幣市 市公・4.1~R8.3.31 页 京北 (全宅課・北股幣市 市公・4.1~R8.3.31 页 京北 (全宅課・北股幣市 市公・4.1~R8.3.31 页 京北 (全宅課・北股幣市 市公・4.1~R8.3.31 页 京北 (全宅課・北股幣市 中公・4.1~R8.3.31 页 京北 (全部課) 本記 (全部課) 京北 (全部課) 本記 (全部 市公・4.1~R8.3.31 页 京北 (全部課) 本記 (全部課) 本記 (全部課) 本記 (本記 (| | 都市公園(維新百年記念公園) | 1 | 山口県立都市公園条例 | (一財) 山口県施設管理財団 | R2. 4. 1~R7. 3. 31 | 0 | 委託 | 0 | 都市計画課 |
| 都市公園(萩ウェルネスバーク) 1 山口県立都市公園条例 表古 5.6未来創発バートナーズ R6.4.1~R5.3.31 季託 ○ 都市計画課 次成下水道 (周南) 1 山口県立都市公園条例 きらら未来創発バートナーズ R6.4.1~R5.3.31 季託 ○ 都市計画課 次成下水道 (周南) 1 山口県港湾施設管理条例 総合設備管理 (株) R3.4.1~R8.3.31 季託 参託 港湾課 港湾離設 (岩国港新港運動公園) 1 山口県港湾施設管理条例 岩国市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾離設 (金国港海洋港運動公園) 1 山口県港湾施設管理条例 岩国市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾離設 (徳山下松港地域公園) 1 山口県港湾施設管理条例 上間町 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾離設 (徳山下松港地域公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾離設 (徳山下松港市経地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾離設 (徳山下松港市経地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港市経地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港市経地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港市経地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港市経地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港市経地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港市経・政会では 1 山口県港湾施設管理条例 居2.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港市経・政会では 1 山口県港湾施設管理条例 居2.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港市経・政会では 1 山口県港湾施設管理条例 居2.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港市経・政会 1 山口県港湾施設管理条例 居2.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港市経・政会 1 山口県港湾施設管理条例 展3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (金山下松港東港港湾施設 1 山口県港湾施設管理条例 展3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾建設 (金山下松港・港湾港 1 山口県港湾を設管理条例 採市 R3.4.1~R8.3.31 季託 港湾課 港湾施設 (本港湾港港湾施設管理条例 (株) マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 季託 金融 港湾課 大港湾部 R3.4.1~R8.3.31 季託 金融 港湾課 大港湾路 (金山下松・東海・東海・東海・東海・東海・東海・東海・東海・東海・東海・東海・東海・東海・ | | 都市公園(片添ヶ浜海浜公園) | 1 | 山口県立都市公園条例 | 周防大島町 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | ************ | 委託 | 0 | 都市計画課 |
| 都市公園 (山口きらら博記念公園) 1 山口県立都市公園条例 きらら来来創発バートナーズ 院も、1~K7、3、31 直営 ○ 2018 もの報志の選別 22 流域下水道 (周南) 1 山口県流域下水道条例 綜合設備管理(株) R3.4.1~K8、3、31 ● 委託 都市計画課港湾施設(宝津港宮津港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(宝津港宮津港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(陸山下松港山区や場場等) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港山区やり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港山なぐり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港山なぐり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港県場船だまり) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港山なぐり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港山なぐり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港山本公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港県内域の場山下松港県市場地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港県市場地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港県市場地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港県市場地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港市長級・浜船だきり) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(徳山下松港県市場地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾課 港湾課 港湾融設(徳山下松港海・浜船だきり) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(海上田尻緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾職設管理条例 港湾市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾課 港湾職設(海上田尻緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾課 港湾融設(海上田尻緑地の海路の海路の海路の海路の海路の海路の海路の海路の海路の海路の海路の海路の海路の | 21 | 都市公園(萩ウェルネスパーク) | 1 | 山口県立都市公園条例 | 萩市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | 0 | 都市計画課 |
| 22 流域下水道 (周南) | | | 1 | 山口県立都市公園条例 | きらら未来創発パートナーズ | R6. 4. 1~R7. 3. 31 | | 直営 | 0 | 山口きらら博記念公園 |
| #連落施設 (岩田港川) 1 山口県港湾施設管理条例 | | | | | | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | 0 | | | |
| 港湾施設(岩国港新港運動公園) 1 山口県港湾施設管理条例 岩国市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(室津港宮津港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 上関町 R3.4.1~R8.3.31 新規 ○ 港湾課港湾施設(徳山下松港はなぐり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 平生町 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課港湾施設(徳山下松港はなぐり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(徳山下松港の場) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(徳山下松港が単現金配) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(徳山下松港等港地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 阿南市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(徳山下松港等港地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 阿南市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(徳山下松港等港総地) 1 山口県港湾施設管理条例 阿南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(徳山下松港等港線地) 1 山口県港湾施設管理条例 阿南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(徳山下松港等港線地) 1 山口県港湾施設管理条例 阿南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(徳山下松港等港線地) 1 山口県港湾施設管理条例 阿南市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(恵田尼港等地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 阿市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 茨府市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港浜崎市)楊等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課港湾施設(萩港県港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課港湾施設(萩港県港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課學常連客施設(萩港県港港湾施設) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 資託 伊宮課住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 京託 住宅課果営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 京託 住宅課界当住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 京託 住宅課事が年登休の家(社合) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 京託 住宅課事が年度社会の家(社合) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 京託 住宅課事が年度社会の家(社合) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 京託 住宅課事が年度社会の家(社合) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R8.3.31 ○ 京託 住宅課 東登住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R8.3.31 ○ 京託 ○ 学校業・施設報書 本設・施設書書 ・ 中港湾・東京 ・ 市政等第 ・ 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 | 22 | | | | | | | | | |
| 港湾施設(室津港室津港湾施設) 山口県港湾施設管理条例 上関町 R3.4.1~R8.3.31 新規 ○ 港湾課 港湾施設(停山下松港はなぐり緑地) 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課 港湾施設(徳山下松港下松埠頭公園) 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設(徳山下松港「海線地公園) 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設(徳山下松港哨海線地公園) 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾融設(徳山下松港哨海線地公園) 山口県港湾施設管理条例 同南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾融設(徳山下松港等海線地公園) 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾融設(徳山下松港等海線地) 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾融設(三田尻港郵地港湾施設) 山口県港湾施設管理条例 | | | † | | | | | | | |
| 港湾施設 (平生港水場地区物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 平生町 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設 (徳山下松港はなぐり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設 (徳山下松港下松埠頭公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設 (徳山下松港所森紀公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R2.4.1~R7.3.31 新規 港湾課港湾施設 (徳山下松港崎浜船だまり) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設 (徳山下松港崎海緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設 (徳山下松港等港域地) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R4.2.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設 (三田尻港条地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 防府市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設 (三田尻港等地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 苏市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設 (萩港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設 (萩港海港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設 (萩港海港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設 (萩港海港緑市施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設 (萩港海港港海地) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設 (萩港海港港海地) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 産湾課港湾施設 (萩港高港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株) マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 産湾課港湾施設 (萩港高港港湾施設) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 面営 住宅課 東営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 青少年自然の家 (油谷) 1 山口県潜少年自然の家条例 (株) FEEL R3.4.1~R8.3.31 委託 全社 全宅課 青少年自然の家 (社谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県のとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選者・海政整備 青少年自然の家 (十種ヶ峰) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選者・海政整備 青少年自然の家 (十種ヶ峰) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選者・海政整備 青少年自然の家 (土年の家) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選者・海政整備 青少年自然の家 (土年の家) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選者・海政整備 青少年自然の家 (土年の家) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選者・海政整備 東少年自然の家 (土年の家) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選者・海政整備 第少年自然の家 (土年の家) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選者・海政登場・海政登場・海政登場・海政登場・海政登場・海政登場・海政登場・海政登場 | | | ••••• | | | | | • | • | |
| 港湾施設 (徳山下松港はなぐり緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港町海緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港町海緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港町海緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港町海緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (徳山下松港等港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R4.2.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (三田尼港築地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 B南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (三田尼港築地港湾施設 | | | | | | | | | | |
| 港湾施設(徳山下松港下松埠頭公園) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(徳山下松港州鼻船だまり) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R2.4.1~R7.3.31 新規 ○ 港湾課港湾施設(徳山下松港晴海緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(徳山下松港等港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(徳山下松港築港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(西田下港等地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 B内市市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(三田尼港等地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 B内市市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(三田尼港等地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 B内市市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(英港海港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 B内市市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港潟港港湾施設) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 直営 住宅課県営住宅等 11 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 季託 住宅課事当年自然の家(油谷) 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 新規 住宅課事当年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (体) FEEL B R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 青少年自然の家(計谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 青少年自然の家(十種ヶ崎) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 青少年自然の家 (十種ヶ崎) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 青少年自然の家 (十種ヶ崎) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 青少年自然の家 (由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 中少年自然の家 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 中か年自然の家 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 中か年自然の家 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 中か年自然の家 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施政整備 中が日本に対しまたる (公財)山口県立といくのよりに対しまたる (公財)田田県立とづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施設・施工会 (公財)田田県立とづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施工会 (公財)田県立とづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・施工会 (公財)田県立とづくの財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 季託 ○ 学校運営・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | | | | | | *************************************** | | ····· | ····· | |
| 港湾施設 (徳山下松港洲鼻船だまり) 1 山口県港湾施設管理条例 下松市 R2.4.1~R7.3.31 新規 ○ 港湾課 港湾施設 (徳山下松港崎海線地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港崎海線地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (徳山下松港築港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R4.2.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (三田尻港築地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 防府市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (三田尻港三田尻緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 防府市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (萩港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課 港湾施設 (萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課 港湾施設 (萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課 港湾施設 (萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課 港湾施設 (萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株) マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 港湾課 東営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 函託 ○ 委託 ○ 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県市少年自然の家条例 (株) FEL R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 学校選金・施政整備: 市政整備: 市政 計 中 中 市政 計 中 中 市 和 | | | | *************************************** | | | | | | |
| 港湾施設 (徳山下松港晴海緑地公園 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (徳山下松港輸ヶ浜船だまり) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R4.2.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (徳山下松港築港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R4.2.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (三田尻港築地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 防府市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (三田尻港三田尻緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 版府市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設 (萩港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設 (萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株) マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾課 東営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 重営 住宅課 東営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 東営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 東学自然の家 (油合) 1 山口県首生名条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 東少年自然の家 (秋吉台) 山口県青少年自然の家条例 (※) FEEL R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東少年自然の家 (秋吉台) 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東少年自然の家 (十種ヶ崎) 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東少年自然の家 (十種ヶ崎) 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東少年自然の家 (小田)・地口県立とづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東沙年自然の家 (小田)・山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東沙年自然の家 (小田)・山口県市少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東沙年自然の家 (小田)・山口県市少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東沙年自然の家 (小田)・地口県市少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・地政整備: 東沙年自然の家 (小田)・地区整備: 東欧整備: 東欧を加工を開始に対しまたが、東欧整備: 東欧を開始に対しまたが、東 | | | | | | • | | *************************************** | | |
| 港湾施設(徳山下松港櫛ヶ浜船だまり) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(徳山下松港築港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 周南市 R4.2.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(三田尻港築地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 防府市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(三田尻港三田尻緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 防府市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港湾施設(天港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 県営住宅等 79 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 重営 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 青少年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (株) FEEL R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備 青少年自然の家(村種ヶ峰) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備 青少年自然の家 (由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備 青少年自然の家 (由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 参託 学校運営・施政整備 | | | | | | | | | | |
| 港湾施設(徳山下松港築港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 | 23 | | | | | | | | | |
| 港湾施設(三田尻港築地港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 防府市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(三田尻港三田尻緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 防府市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課港港湾施設(萩港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港潟港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課港湾施設(萩港潟港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課課金信宅等 79 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 重営 住宅課果営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課果営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課果営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課事が年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (株) FEEL R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選等・施設整備: 青少年自然の家(秋吉台) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選等・施設整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選ぎ・施設整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校選ぎ・施設整備: | | | - | | | | | | _ | |
| 港湾施設(三田尻港三田尻緑地公園) 1 山口県港湾施設管理条例 港湾施設(萩港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 新規 港湾課 港湾施設(萩港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾融設(萩港鴻港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾課 港湾融設(萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 委託 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 青少年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県のとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 市少年直然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 中校運営・施政整備: 日本会社会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会会 | | | ********** | | | R4. 2. 1~R8. 3. 31 | | | | |
| 港湾施設(萩港浜崎物揚場等) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 登湾課 港湾施設(萩港鴻港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 萩市 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 港湾施設(萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 登湾課 港湾課 株湾施設(萩港鴻港港湾施設) 24 県営住宅等 79 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 直営 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 ○ 新規 住宅課 東営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 ○ 新規 住宅課 青少年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (株)FEEL R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(秋吉台) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: | | 港湾施設 (三田尻港築地港湾施設) | 1 | 山口県港湾施設管理条例 | 防府市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | ļ | 港湾課 |
| 港湾施設(萩港鴻港緑地) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 投湾施設(萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 港湾課 県営住宅等 「中間、山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 「中間、山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 「中間、山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 「中に、 本部課 「中に、 本部課 「中間、山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 「中に、 本記書 「中に、 本語、 本記書 「中に、 本語、 本記書 「中に、 本記書 「本記書 「中に、 本記書 「中に | | 港湾施設(三田尻港三田尻緑地公園) | 1 | 山口県港湾施設管理条例 | | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | ļ | 新規 | | 港湾課 |
| 港湾施設(萩港鴻港港湾施設) 1 山口県港湾施設管理条例 (株)マリーナ萩 R3.4.1~R8.3.31 委託 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 直営 住宅課 県営住宅等 41 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 委託 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 青少年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (本) FEE (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 中校運営・施政整備: | | 港湾施設 (萩港浜崎物揚場等) | 1 | 山口県港湾施設管理条例 | 萩市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | 0 | 港湾課 |
| □ 県営住宅等 79 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 直営 住宅課 県営住宅等 41 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 委託 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 青少年自然の家 (油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (株) FEEL R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家 (秋吉台) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家 (由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家 (由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家 (由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: | | 港湾施設 (萩港潟港緑地) | 1 | 山口県港湾施設管理条例 | 萩市 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | | 港湾課 |
| 24 県営住宅等 41 山口県営住宅条例等 (一財) 山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 委託 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財) 山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財) 山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 青少年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (株) FEEL R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施設整備: 25 青少年自然の家(休吉台) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財) 山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施設整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財) 山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施設整備: | L | 港湾施設(萩港潟港港湾施設) | 1 | 山口県港湾施設管理条例 | (株) マリーナ萩 | R3. 4. 1~R8. 3. 31 | | 委託 | 0 | 港湾課 |
| 24 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 新規 住宅課 県営住宅等 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 新規 住宅課 事少年自然の家 (油谷) 青少年自然の家 (秋吉台) 青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 学校運営・施政整備: 中校運営・施政整備: 本政整備: 本政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整備: 本政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整成 (公財) 由国・大政・和政整成 (公財) 由国・大政整成 (公財) 由国・大政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整成 (公財) 由国・大政・和政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整成 (公財) 由国・大政・和政整成 (公財) 自然・本政整成 (公財) 由国・大政・和政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政整成 (公財) 由国・大政を対域・本政権・和政整成 (公財) 由国・大政・和政整成 (公財) 由国・大政・和政整成 (公財) 由国・大政・和政 (公財) 和国・大政・和政 (公財) 和国・和政 (公財) 和国・ | | 県営住宅等 | 79 | 山口県営住宅条例等 | (一財) 山口県施設管理財団 | R2. 4. 1~R7. 3. 31 | 0 | 直営 | | 住宅課 |
| 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R2.4.1~R7.3.31 ○ 新規 住宅課 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 青少年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (株) FEEL R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(秋吉台) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(十種ヶ峰) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施政整備: | 94 | 県営住宅等 | 41 | 山口県営住宅条例等 | (一財) 山口県施設管理財団 | R2. 4. 1~R7. 3. 31 | 0 | 委託 | | 住宅課 |
| 県営住宅等 1 山口県営住宅条例等 (一財)山口県施設管理財団 R3.6.1~R7.3.31 新規 住宅課 青少年自然の家(油谷) 青少年自然の家(淋音台) 1 山口県青少年自然の家条例 (株) FEEL R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 学校運営・施設整備: 青少年自然の家(秋吉台) 青少年自然の家(株吉台) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 学校運営・施設整備: 青少年自然の家(中種ヶ峰) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 学校運営・施設整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 学校運営・施設整備: | 24 | | 1 | 山口県営住宅条例等 | (一財) 山口県施設管理財団 | R2. 4. 1~R7. 3. 31 | 0 | 新規 | | 住宅課 |
| 青少年自然の家(油谷) 1 山口県青少年自然の家条例 (株) FEEL R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(秋吉台) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財) 山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(十種ヶ峰) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財) 山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財) 山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 学校運営・施政整備: | | 県営住宅等 | | | (一財) 山口県施設管理財団 | R3. 6. 1~R7. 3. 31 | | 新規 | | 住宅課 |
| 25 青少年自然の家(秋吉台) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施設整備: 青少年自然の家(十種ヶ峰) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 学校運営・施設整備: 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施設整備: | | | \vdash | | (1.1) | | 0 | | 0 | 学校運営・施設整備室 |
| 25 青少年自然の家(十種ヶ峰) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 委託 ○ 学校運営・施設整備 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ● 交託 ○ 学校運営・施設整備 | | | | | | | | | | 学校運営・施設整備室 |
| 青少年自然の家(由宇) 1 山口県青少年自然の家条例 (公財)山口県ひとづくり財団 R3.4.1~R8.3.31 ○ 委託 ○ 学校運営・施設整備: | 25 | | | | | | | | | 学校運営・施設整備室 |
| | | | ••••• | | | | 0 | • | | 学校運営・施設整備室 |
| 台 計 25種類 176施設 | | | Ė | The second secon | | I | | | | I. |
| | L | 台 計 | | | 25種類 176施記 | × | | | | |

各施設のモニタリング概要

| | 頁 | | 頁 |
|--------------------------------|----|-----------------|----|
| ○ 大島防災センター | 4 | ○ 見島漁港宇津多目的広場 | 35 |
| ○ セミナーパーク | 5 | ○ 維新百年記念公園 | 36 |
| ○ やまぐち県民活動支援センター | 6 | ○ 片添ケ浜海浜公園 | 37 |
| ○ 豊田湖ビジターセンター | 7 | ○ 萩ウェルネスパーク | 38 |
| ○ 須佐湾ビジターセンター | 8 | ○ 山口きらら博記念公園 | 39 |
| ○ 角島ビジターセンター | 9 | ○ 周南流域下水道 | 40 |
| ○ 秋吉台ビジターセンター | 10 | 〇 田布施川流域下水道 | 41 |
| ○ きらら浜自然観察公園 | 11 | ○ 岩国港 新港運動公園 | 42 |
| ○ 健康づくりセンター | 12 | ○ 室津港 室津港湾施設 | 43 |
| ○ 聴覚障害者情報センター | 13 | ○ 平生港 水場地区物揚場等 | 44 |
| ○ 身体障害者福祉センター | 14 | ○ 徳山下松港 はなぐり緑地 | 45 |
| ○ みほり学園 | 15 | ○ 徳山下松港 下松埠頭公園 | 46 |
| ○ 母子・父子福祉センター | 18 | ○ 徳山下松港 洲鼻船だまり | 47 |
| ○ 国際総合センター | 19 | ○ 徳山下松港 晴海緑地公園 | 48 |
| ○ 山口しごとセンター | 21 | ○ 徳山下松港 櫛ヶ浜船だまり | 49 |
| ○ 下関武道館 | 22 | ○ 徳山下松港 築港緑地 | 50 |
| ○ スポーツ交流村 | 23 | ○ 三田尻港 築地港湾施設 | 51 |
| ○ 美術館 | 24 | ○ 三田尻港 三田尻緑地公園 | 52 |
| ○ 萩美術館・浦上記念館 | 25 | ○ 萩港 浜崎物揚場等 | 53 |
| ○ 県民文化ホールいわくに | 26 | ○ 萩港 潟港緑地 | 54 |
| ○ 秋吉台国際芸術村 | 27 | ○ 萩港 潟港港湾施設 | 55 |
| ○ 県民芸術文化ホールながと | 28 | ○ 県営住宅等 | 56 |
| ○ 埋蔵文化財センター | 29 | ○ 油谷青少年自然の家 | 58 |
| ○ やまぐちフラワーランド | 30 | ○ 秋吉台青少年自然の家 | 59 |
| ○ 栽培漁業センター (外海、外海第二、内海) | 32 | ○ 十種ヶ峰青少年自然の家 | 60 |
| ○ 徳山漁港プレジャーボート用浮桟橋等 | 33 | ○ 由宇青少年自然の家 | 61 |
| ○ 見島漁港可動橋 | 34 | | |

| 指定 | ど管理施設名 | 大島防災センタ | 7 | | | | | | |
|--|----------------------------|---------------------------|--|---------------------------------------|-----------------|------------|-------------------------------|--|--|
| 指 定 管 理 者 名 周防大島町 指 定 期 間 令和5年4月1日 ~ 令和10年3月31日 | | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和5年4月1 | 日 ~ 台 | 內和 10 年 3 月 3 | 1 目 | | | | |
| | 指定管理業務 | 維持管理 | 業務 | 利用 | 業務 | É | 自主運営業務 | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○清掃業務 ○保守点検業務 ○修繕業務 | Z. | ○受付業務 ○利用促進業 ○飲食提供業 | | ○防災に | ご関する研修業務 ご関する相談及び情 是供業務 | | |
| 実施状況 | 実施 状況 | ○良好に実施し | している。 | ○良好に実施している。 | | ○良好に | こ実施している。 | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | Ħ. | | 無 | | |
| | | | ŕ | 介和5年度 | | | 6, 090 | | |
| | | 利用者数(人) | ŕ | 介和6年度 | | | 5, 559 | | |
| 施設 | 段 利 用 実 績 | | 均 | 当 減 | | | △531 | | |
| | | 実績の分析 | ○一般来館 | は前年度と比較し 著は3,129 人で、 室の利用者は2,4 | 前年度より | 734 人減少し~ | ているが、多目的ホー 人増加した。 | | |
| 1 | 促進に向けたた な 取 組 | ○特記事項無。 |)特記事項無。 | | | | | | |
| | | 科 目 | 予 | 算額(円) | 決算額 | (円) | 差 異 (円) | | |
| | | 収 入 | | 27, 279, 000 | 27 | , 356, 728 | 77, 728 | | |
| ıl-> | + 4 B | 支 出 | | 27, 279, 000 | 27 | , 356, 728 | 77, 728 | | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支 | 出) | 0 | | 0 | 0 | | |
| | | ○支出:施設維持 | ○収入:ホール・会議室の利用者数が多かったことにより増額した。○支出:施設維持管理経費等全体的な物価高騰により増額したが、安定した運営を行えるよ計画的な経費執行に努めた。 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○適正にサービ | ○適正にサービスを実施している。 | | | | | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | 〇展示物の更新な | を行い、正し | い知識の普及・昂 | 啓発及び利用 詞 | 者の増加に努& | めた。 | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | | まる中、個々 | | | | 多くの方に利用しても | | |
| 東 等 | 改善方策 | ○当施設を会場とした防災イベント等を開催する。 | | | | | | | |
| , | | 年 度 | 令和7年 | F度 令和 8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | |
| 数(系 | 値 目 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | 10, 00 | 0 10, | 000 | 10,000 | _ | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適 □否 | ■ | | | | • | | |
| | | | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | · | | · | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | セミナーパーク | | | | | | | | |
|---|---|--|---|--|------------------------------|-------------------------------|---|--|--|--|
| 指点 | 官管理者名 | 公益財団法人山 | 口県ひとづく | くり財団 | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和 | 8年3月31 | 日 | | | | | |
| | 指定管理業務 | 施設目的推 | 進業務 | 施設の | 運営業務 | 施設及 | び設備の維持管理業務 | | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○セミナーパー/ 用して、設置目 の学習活動及で する事業を実施 | 的である県民 バ交流を促進 | ○セミナー/ 用許可、和 の運営に関 施すること | 利用促進等 関する業務 | 施設 ひせき 設及 | ナーパークにおける施 び設備の維持管理に関 業務を実施すること。 | | | |
| 務の実施状況 | 実施 状況 | ○全ての事業を予施し、参加者数:業も多かった。○全ての事業におンケート及び拡に次年度に向けいての協議を実 | が増加した事 いて、事後ア 長り返り並び けて改善につ | ○施設の使月 切に行われ○アンケー 者のニーラ 組に反映し | いた。 ト等により ズを把握し いた。 | に、E 利用 施し、 ない | 者の安全・安心を第一 常的な点検と所要の修 び計画的な更新等を実 県民利用に支障が生じ よう適切な維持管理を している。 | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | | 無 | | 無 | | | |
| | | | | 5年度 | | | 143, 347 | | | |
| 施言 | 改利用実績 | 利用者数(人) | | 6年度 | | | 146, 359 | | | |
| | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | | 増 | 減 | | | 3, 012 | | | |
| | | | | | | | こより、利用者数は増加 | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | 用者に分かりや ○インターネット | すいレイアウト 環境の整備を促 | 、に変更した繁 星進し、全ての | ミ内看板を O研修室で | 作成した。 Wi-Fi を利用ロ | 学修正するとともに、利 「能とした。 」し、周知に努めている。 | | | |
| | | 科目 | 予算額 | | | 額(円) | 差 異(円) | | | |
| | | 収 入 | 39 | 93, 183, 000 | 3 | 380, 299, 700 | △12, 883, 300 | | | |
| | 支 結 果 | 支 出 | 39 | 93, 183, 000 | ć | 378, 174, 137 | △15, 008, 863 | | | |
| 収 | | 差引(収入-支出 | <u>{</u>) | 0 | | 2, 125, 563 | 2, 125, 563 | | | |
| | | | ○工事等で施設利用を止めている期間があり、利用料収入については当初見込んでいた金額を下回る結果となったが、支出において計画的な執行管理に努め、収支については、プラスとなった。 | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○令和6年10月1 ○満足・ほぼ満足 | の回答が 96.49 | %であり、利力 | 用者から高 | い満足度評価を | を得ている。 | | | |
| 課題と改善方策等 | 前年度までの改善方策に対する取組状況 | フリーペーパー ○アンケートによ 化を図った。 ○県の「新たな時 | 等の活用など、 り講座受講者の 代の人づくり打 の更新を施設和 | 様々な媒体を の意見やニース 進力針」に浴 | ・活用し積べを把握し いて各事 | 極的に行った。 、講座内容や選 業の内容を見正 | こよる配信、戸別配布型 運営について一層の充実 重し、充実を図った。 この協議を密に行い、計 | | | |
| 等 | 現状の課題 | ○施設目的推進業○施設利用者数の○老朽化設備の更 | 更なる増加 | 寺に若者) の増 | 曾 加 | | | | | |
| ○SNSの活用や中学校・高等学校への直接訪問など、中高生にターゲットを絞った事業案に注力し、参加者数の増加を図る。 ○各事業の充実を図るため、新たな時代の人づくり推進方針及びアンケート等を考慮するともに協議を行いながら改善に努める。 ○利用者アンケート等による新たな要望等の掘り起こしに努め、ホームページ等での情報発やPRの強化により、利用者数の更なる増加を図る。 ○日常的な点検等により、常に各種設備の状況を把握した上で、県とも協議を行いながら繁性等を重視した計画的な設備更新を図る。 | | | | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 243, 000 | _ | _ | _ | _ | | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | | |

| 指定 | 至管理施設名 | やまぐち県民活 | 動支援センター | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--|---------------------|---|----------------------|------------------------------------|--|
| 指気 | 定管理者名 | 特定非営利活動 | 法人やまぐち県民 | ミネット: | 2 1 | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | ₣3月31 | 日 | | | |
| | 指定管理業務 | 施設設備 | の維持管理等業務 | į | ļ | 県民活動推進に | 関する業務 | |
| 管理業務の実施 | 業務内容 | |)維持管理に関する 自時間の変更に関す F可に関する業務 | 業務 る業務 | ○県民活動に関する情報及び資料の収集並びに 提供に関する業務 ○県民活動に関する相談及び助言に関する業務 ○県民活動に関する研修に関する業務 ○県民活動団体等の交流の機会の提供に関する業務 ○県民活動に関する調査及び研究に関する業務 ○その他、県民活動を支援するために必要な業務 | | | |
| 施状況 | 実施 状況 | 来所者に提供し たほか、引き線 | 幾などが利用できる レ、随時機器の修繕 売き施設賠償保険に このリスク管理も行 | を図っ も加入 | ○メールマガジン発行、情報サイトの管理運営、 組織基盤の強化を図る研修などを随時行った ほか、各センターや県民活動関連機関等と連携 協働して各種支援事業を実施した。 | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | |
| | | 利用者数(人) | 令和5年 令和6年 | _ | | | 9, 389 9, 692 | |
| 施意 | 受利用実績 | 利用有数(八) | | - <u> 浸</u> - 減 | | | 303 | |
| | | 実績の分析 | ○施設への来所団 体数 3.4%増とれ | | | | 者数 3.2%增、利用団 | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | クリアファイル ○コロナ渦以降、 | を作成し、適宜配 | 付した。 一) の三額 | 密状態を避 | (けるためテーブ) | ャラクターを掲載した ルに配置する椅子の数 ようにした。 | |
| | | 科目 | 予算額(| 円) | 決算 | 額(円) | 差異 (円) | |
| | | 収 入 | 22, | 549, 000 | | 22, 550, 135 | 1, 135 | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 22, | 549, 000 | | 22, 617, 740 | 68, 740 | |
| | | 差引(収入-支持 | 出) | 0 | | △67, 605 | △67, 605 | |
| | | ○予算執行にあたっては、センターに設置する印刷機などのリース物件を令和6年度も全てリースとするなど節減努力を行ったが、経年劣化により機器の修繕費が予算想定時から膨むなどした結果、7万円程度の赤字が発生した。 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ったところ、 ○年度末には施設 | 請足値は平均で 92. 2 | 点を示し ンケート | ており、ハ を実施し、 | 満足度の高い研修 各サービスを利力 | 用したことがあるとい | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | セキュリティ対 | 対策の強化等に伴う | システム | 更新につい | て、令和6年度 | マッチングサイト)の中に県担当課と協議を協議を行い、円滑な遂 | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | 組織を支える事 | | 仕切る事績 | 务局機能に | | は盛んに行われるが、 のスキルを体得した人 | |
| 等 | 改善方策 | 理が円滑に行わ の活用方法につ | | いることだ | から、セン | ターにおいても、 | 県民活動団体の事務処 、引き続きITやAI 究を行う。 | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和 8 | 8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| | 利用者数) | 目標値(人) | 9,500 否の場合の | - | _ | _ | | |
| 労働 | かる 件・環境 | ■適□否 | 内容と対応 | | | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 豊田湖ビジター | ーセンター | | | | | | |
|----------|----------------------------|---|--|-----------------------------|------------|-----------------|------------------------------------|--|--|
| | 三管 理 者 名 | 下関市 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | | 運営業務維持特 | | | | | | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○自然の観察の ○自然保護思想 ○開館日に開館 ○開館時間を列 | 資料等の収集及で 計導に関すること の高揚のために見 はし、又は臨時に関 をし、又は短縮で との利用を拒むこと | と 必要な業務 閉館するこ けること | に関するこ | <i>J</i> | 園施設の施設及 の維持管理に関 と | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | よる展示を集 ○大自然の中で | での癒しの場づくり に護思想の普及啓昇 | ○施設内 ○浄化槽 い ○施設清 | | | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | | 無 | | |
| | | | 令和5年 | F 度 | | | 23, 677 | | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | F 度 | | | 24, 316 | | |
| 施割 | 设利用 実績 | | 増 | 減 | | | 639 | | |
| | | 実績の分析 | 定な気候、豊田 | 湖の水位減に | こよるシース | ベン中の 50 日間 | ート多発等の不安 引の桟橋閉鎖による この数値に戻ったと | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | なった。(令和 | ター、オートキャン 6年4月〜) ス決済を導入し、利 | | | - | | | |
| | | 科目 | 予算額(円) 決算 | | 決算額 | (円) | 差異(円) | | |
| | | 収 入 | 41, 000, 000 | | 38, | , 350, 207 | $\triangle 2,649,793$ | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 41, | 41, 000, 000 | | , 935, 251 | △3, 064, 749 | | |
| | | 差引(収入-支 | 出) | 0 | | 414, 956 | 414, 956 | | |
| | | ○前年度の 50 日 | ムが落ち着いたこと 日間の桟橋閉鎖によ 主事業収入(桟橋売 | る施設利用料 | 料収入の大幅 | 福減に比して、令 | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○利用者への聞き た。 | き取りやアンケート | の結果は概念 | ね良好である | が、昆虫等の出 | 没への不満があっ | | |
| 課題と改善方策等 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | | 半う修繕箇所の緊急 度や優先順位を判定 | | ついて、定期 | 一一相的に施設を巡回 |]し修繕箇所の把握 | | |
| 善方 | 現状の課題 | ○施設の維持管理 | 里費の増加 | | | | | | |
| 策等 | 改善方策 | ○補修・修繕の緊急度を判断し、包括協定に基づき、予算の範囲内で優先順位をつけ、計画的に修繕を実施する。 | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和84 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | |
| | 旭 日 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | 24, 000 | 24, 000 - | | _ | _ | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 須佐湾ビジター | -センター | | | | | | |
|----------|----------------------------|--|--|--------------------------------|----------|--------------------|-------------------------|--------------|--|
| 指分 | 芒管理者名 | 萩市 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | F3月31日 | | | | | |
| | 指定管理業務 | | 運営業務 | | | 維持 | 寺管理業務 | | |
| 管理業務の実 | 業務内容 | ○自然の観察の ○自然保護思想 ○開館日に開館 ○開館時間を廻 | 資料等の収集及で 計導に関すること の高揚のために必 はし、又は臨時に関 長し、又は短縮で との利用を拒むこと | さ 必要な業務に 閉館すること けること | | | 園施設の施設及 の維持管理に関 と | | |
| 実施状況 | 実施 状況 | ○自然観察など・海浜清掃・海開き海浜 | | | | 保守点検業務、 修繕などを実施 | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | | 無 | | |
| | | | 令和5年 | F度 | | | 4, 657 | | |
| | | 利用者数 (人) | 令和6年 | F度 | | | 4, 657 | | |
| 施設 | 段利用実績 | | 増 | 減 | | | 0 | | |
| | | 実績の分析 | ○近隣地域にキャンプ施設が増えたことや、コロナ禍後、従来 毛績 の 分 析 利用が増えたこと等により、新規利用者数が伸び悩み、減少何 イベント等の開催により、前年度と同数であった。 | | | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○券売機導入(含した。 | | 衣所(全棟)ん | こ小型ファンヒ | ーターを影 | | | |
| | | 科 目 予算額(円) 決算額(円) | | | | | 差異(円) | | |
| | | 収入 | | 16, | 000, 000 | 12, 018, | , 605 | △3, 981, 395 | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 14, | 500,000 | 13, 573, | , 570 | △926, 430 | | |
| | | 差引(収入-支 | 些引(収入 −支出) 1,500,000 △1,554,965 △3,054,96 | | | | | | |
| | | · · | ついて、夏の利用者 D破損が重なり支出 | | こより減額とな | つた。 | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○利用者への聞き | き取りを実施してお | り、結果は良め | 子である。 | | | | |
| 課題し | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○連泊を予約しゃ | の誘致等については やすくするため、通 ついては、業務改善 | 常の宿泊と連済 | 白の予約可能日 | を変更した | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○新規利用者の気 ○サービスの形式 ○施設の老朽化 | | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○サービスの形式 | E着については、ホ 式化については、魅 こついては、計画的 | 力的な新しいす | ナービスの提案 | | <u></u> | | |
| 数 | 値目標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8年 | 变 令和 | 9年度 | 令和 10 年度 | | |
| | 旭 日 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | 人) 6,000 — | | | _ | _ | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | |

| | 管理施設名 | 角島ビジターセ | ニンター | | | | | |
|----------|-----------------------|---|---|-----------------------------|---------------|---------|----------|--------------------|
| 指分 | 至管理者名 | 下関市 | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | |
| | 指定管理業務 | | 運営業務 | į | | | 維持管理 | 里業務 |
| 管理業務の言 | 業務内容 | ○自然の観察の ○自然保護思想 ○開館日に開館 ○開館時間を到 | を資料等の収集及で 計導に関すること の高揚のために はし、又は臨時に関 をし、又は短縮で との利用を拒むこと | と 必要な業務 閉館するこ けること | らに関する | こと ○自 | | 設の施設及 持管理に関 |
| の実施状況 | 実施状況 | 観察指導員会 ○自然観察会の ○来館者に自然 | 自然観察会の実施(7回、計178名参加)(豊北町自然 観察指導員会に委託) 自然観察会の様子を随時展示し来館を促進 来館者に自然館内展示物についての解説及び自然保護 の呼びかけの実施 | | | | | 保守点検 備 工作物保安 |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | | 無 | |
| | | | 令和5年 | F度 | | | | 3, 841 |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | F度 | | | | 4, 829 |
| 施設 | 设利用 実績 | | 増 | 減 | | | | 988 |
| | | 実績の分析 | ○コロナの影響が落ち着いたことや、ウェブサイトやSNSの活用に て、自然館の情報にアクセスしやすくなったことが増加の要因である えられる。 | | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○道路沿いに看板 | 〕道路沿いに看板を設置し、施設を認識しやすくした。 | | | | | |
| | | 科 目 予算額(円) 決算額(| | | | 質(円) | 差 | 異(円) |
| | | 収 入 | 5, 373, 600 5, 97 | | 5, 978, 229 | | 604, 629 | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 5, 373, 600 5, 97 | | 5, 978, 229 | | 604, 629 | |
| 400 | 文 相 木 | 差引(収入-支 | 出) 0 | | 0 | | 0 | |
| | | | おいて臨時休館日を ずなどもあり、一般 | | | | の削減を図 | つたものの、 |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | ンケートでは、職員 は、聞き取り調査を | | | | | い意見が多数 |
| 課題と改善方策等 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○入館者誘致対策 ・来館者への無 ・ホームページ ・自然観察会糸 | でとして下記の事項 無料解説の実施や角 ジや様々な媒体を利 終了後の写真展の開 半う修繕の実施につ | 島の貝殻の 用した情報 催 |)無料配布/ 8発信 | などによる満ん | 足度の向上 | |
| 善方 | 現状の課題 | ○入館者誘致対策 ○施設老朽化に係 | | | | | · | |
| 策等 | 改善方策 | ○入館者誘致対策 | 策は、現状の取組を 半う修繕対策は、引 | | | 計しながら計 | 画的に取り | 組む。 |
| */- | | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 年度 | 令和9年 | 度 令 | 和 10 年度 |
| 数 (禾 | 値 目 標 川用者数) | 目標値(人) | 8, 000 | _ | | _ | | _ |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | 1 | |

| 指定 | 管理施設名 | 秋吉台ビジター | センター | | | | | | |
|----------|----------------------------|--|--|---|-------------|----------------------------|-----------------------|--|--|
| | 三管理者名 | 美祢市 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | |
| | 指定管理業務 | | 運営業務 | 維持管理業務 | | | | | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○自然の観察の ○自然保護思想 こと ○開館日に開館 ○開館時間を延 | 資料等の収集及で 指導に関すること の高揚のために見 し、又は臨時に関 長し、又は短縮す | と 必要な業務に 閉館すること すること | こ関する | ○自然公園 | 国施設の施設及び設 管理に関すること | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | 解説 ○自然環境学習 ○動物・植物等 | る、模型等の展売 会の開催(19 回、 の調査研究及び資 ラブの活動との運 行 | ○夜間機械警備 ○浄化槽保守点検業務 ○消防設備保守点検 ○自家用電気工作物保守管理 ○館内清掃 ○施設・設備・備品保守点検 | | | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | | 無 | | |
| 施記 | 设利用実績 | 利用者数(人) | F度 F度 減 | | | 7, 497 8, 699 1, 202 | | | |
| | | 実績の分析 | ○コロナの影響がられる。 | 落ち着いたこ | とにより | 、利用者数がお | 増加傾向にあると考え | | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○関係施設との遅 | 直携を図り、積極的 | に各種活動に | こ取り組ん | だ。 | | | |
| | | 科 目 予算額(円) 決算額 | | | (円) | 差 異 (円) | | | |
| | | 収 入 | 入 5, 573, 000 | | į | 5, 468, 028 | △104, 972 | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 出 5,573,000 | | 5, 468, 028 | △104, 972 | | | |
| | | 差引(収入一支) | 出) | 0 | | 0 | 0 | | |
| | | ○施設及び設備の |)老朽化により維持 | 管理費等の支 | 豆出が年々: | 増加している。 |) | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○利用者への聞き | き取りを実施してお | り、結果は良 | 好である。 | o | | | |
| 課題と | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | | 及び設備の保守につ | | に範囲で修 | 繕等の対応を領 | 実施した。 | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○展示物、施設及 ○業務の効率化 | ムでの上映ができな 及び設備の老朽化(| レクチャール | | | | | |
| 等 ——— | 改善方策 | ○展示物や設備等 | るの代わりにレクチ 等の老朽化について こついては、連絡調 | は、応急的な | 処置をし | つつ、抜本的な | な改修を検討する。 | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8年 | 三度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 10,000 — | | | _ | | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | きらら浜自然権 | 見察公園 | | | | | | | |
|---------------------|----------------------------|--|--|---|--|--------------------|------------------|--|--|--|
| 指分 | 芒管 理 者 名 | | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | | | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 維持 | 寺管理業務 | | | | | | | |
| 管 | 業務内容 | び「資料等の」 ○自然保護につい 関すること ○開館日に開館 ○開館時間を延: | の「ふれあいの機会 仅集・展示」に関す いての県民の理解を し、又は臨時に閉館 長し、又は短縮する おそれのあるとき等 | 必要な業務に | | 施設及び設備の維 C関すること | | | | |
| 管理業務の実施状況 | 実施 状況 | ○バードウッ・・・ 物・ 物・ 等のできる。・ 大・・・ を見る。・ 大・・・ はいっと・ はいっと・ | 作教室、紙芝居、ビャーの自然に関する を、干潟・園内生物 | 設備、自 上水道・ ンプでの他の の保守点 の狭水池等 | 食(浄化槽、消防用 自家用電気工作物、 ・空調設備、水中ポ 前、海水導入水門) の施設・清掃・修繕 等の水質調査 きによるヨシ原の 物駆除 | | | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | | 無 | | | |
| 施設 | 段利用実績 | 利用者数(人) 実績の分析 | 増 減 1,38 ○令和3年度、4年度に急増した利用者数が令和5年度は漸減したが、令和 | | | | | | | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○団体利用向けり | リーペッた。 現の内容を取り入れ こ新しい教科書を購 て生き物のための環 | 入し、単元に約 | 絡めた対応に努 | らめた。 | | | | |
| | | 科目 | 予算額(| 円) | 決算額 (円) | | 差異(円) | | | |
| | | 収 入 | 52, | 081,000 | 52, 506 | , 160 | 425, 160 | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 52, | 081, 000 | 51, 176 | , 978 | △1, 154, 022 | | | |
| | | 差引(収入-支 | 出) | 0 | 1, 329 | , 182 | 1, 579, 182 | | | |
| | | | 半う修繕箇所の増加 寺ち帰り作品の質を | | | | 削減に努めた。 | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | 取やアンケート結果 ペースの確保につい | | | | | | | |
| 課題と | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | 補修を実施し | 対して月例点検を実 た。 等の駆除に努めた。 | 施し、来園者の | の安全確保を目 | 的に改善個 | 囲所を見つけ出し、 | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○働きやすい環境 ○施設の老朽化り | こ伴う修繕費等の増 | 加 | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | | | Kの設置をする。 B度見直しをする。 | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8年 | 度 令和 | 9年度 | 令和 10 年度 | | | |
| (利用者数)目標値(人) 20,000 | | | | | | | _ | | | |
| 労 働 |]条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 健康づくりセン | ター | | | | | |
|----------|-----------------------|--|---|---|---------------------------|----------------------------|----------------------|--|
| | | · | | `51.84E3 | | | | |
| | と管理者名 | 公益財団法人山 | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | · | | | | | NI NIV. 76 |
| 管理 | 指定管理業務 | 貸館業 | | 施設維持 | | | | 他業務 |
| 管理業務の実 | 業務内容 | ○多目的ホール・ 利用申請・許可 に関すること | | | | に関 示ス | スペースの | ンターホール展 の運営、広告・宣 」サービス運用等 |
| 実施状況 | 実 施 状 況 | ○協定内容を良好 ている。 | 子に履行し | ○協定内容を良 いる。 | 好に履行し | ノて ○協気 いる | | 良好に履行して |
| 1)L | 未履行の有無 | 無 | | 無 | | | 4 | 無 |
| | | | | 和5年度 | | | | 74, 720 |
| 施設 | 设利用実績 | 利用者数(人) | | 和6年度 | | | | 78, 090 |
| | 1 1 7 1 7 2 | 実績の分析 | ○利用供料 | 減 は、前年度比 97. | 10/でなっ | たが 利田寺 | ×***/++++++ | 3, 370 |
| | 促進に向けたな取組 | ○快適な設備環境 ○Wi-Fi 設備を済 | 意を提供する 活用したリモ | べく、設備の保守 ート会議等を広く P R するチラシを | *点検・修約 (宣伝する | 善と予防保全 とともに、関 | を実施 | <u> </u> |
| | | 科目 | 予 | 算額(円) | 決算 | 額(円) | Ž | 差異(円) |
| | | 収 入 | | 48, 173, 000 | | 48, 212, 602 | 2 | 39, 602 |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 52, 374, 000 | | 51, 542, 265 | | △831, 735 |
| 4X | 义 加 木 | 差引(収入-支出 | 出) | △4, 201, 000 | | △3, 329, 66 | 3 | 871, 337 |
| | | ○予算額及び決算 ○収支比較による の増加によるも | る支出増加要 | 因は、主としてエ | ネルギー | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○施設利用者アン 価は、「駐車場 応」で80%前行 ○設備・機器のご | 」の設問で7 後の評価を得 | 0%台、「申請手線 た。 | き」、「利力 | 用料金」、「施 | 設設備」、 | 、「スタッフの対 |
| 課題と改善方策等 | 前年度までの改善方策に対する取組状況 | ドア装置更新 駐車場案内表 ・臨時駐車場 ○利用の促進 前年度と同様に (リモート会議 | よる故障・不 新工事、電動 看板の建替工 ・旧給水塔付 こ、大会議室 ま等)を提案す | 具合を解消するた 排煙オペレーター 事を実施。 近の高木伐採や修 を中心に空室情報 るとともに、利用 取り組みを実施。 | ・修理工事、 ・草等作業 ・を積極的に | 、第1研修室 について実施 こ提供し、利 | での緞帳幕 で。 1用形態に | 本ででで で で で で で で で で で で で で |
| 一声方策等 | 現状の課題 | ○リモート会議の○エネルギー価格○施設・設備の表 | 各の高騰を始 | めとした物価高に | 起因する記 | 諸経費の増大 | | 落ち込み |
| | 改善方策 | 修や講習会等を ○施設所管課との | ○健康づくりの中核施設としての強みを生かして、関係団体等に周知を行い、大規模な人材研修や講習会等を積極的に受け入れる。○施設所管課との連携を強化し、経営状況について逐次報告・相談する。○施設・設備の状況等を踏まえた修繕計画(優先順位の策定)と予防保全を継続的に実施する。 | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年 | 度 令和8 | 年度 | 令和9年 | 度 | 令和 10 年度 |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 103, 00 | | - | | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合 内容と対 | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 聴覚障害者情報 | とセンター | | | | |
|----------|----------------------------|--|---|-----------------------|----------------------|----------------|--------------------------------------|
| 指分 | 三管理者名 | 社会福祉法人山 | 口県聴覚障 | 宣 害者福祉協会 | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令 | 和8年3月31 | 目 | | |
| | 指定管理業務 | 施設管理・追 | 軍営業務 | 聴覚障害者用の | 録画物制作業務 | 木 | 目談支援業務 |
| 管理業務 | 業務内容 | ○センター施設管理運営 | ・設備の | ○聴覚障害者 制作及び利。 | | ○聴覚障 談 | 章害者等に関する相 |
| の実施状況 | 実施 状況 | ○施設の利用促 ○各種点検・保 | | : | 試写室等の活 用者数 309 人) | 1 | 支援活動の充実 189 件) |
| 104 | 未履行の有無 | 無 | | # | Ę | | 無 |
| 施設 | 设利用実績 | 利用者数(人) | 令領地 | 和 5 年度 和 6 年度 減 | 口頭口龙眼和 | | 4,915 4,712 △203 受託の「意思疎通支援 |
| | | 実績の分析 | | 有関係団体の工・ 修」の受講者減少 | | | 文託の「息芯珠理又抜 |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○山口県聴覚障害 ○若年層手話通記 | 聴覚障害者関係団体やその他の民間団体への平日利用促進 山口県聴覚障害者福祉協会後援会が主催する「情報センター祭り」等の地 若年層手話通訳者養成モデル事業を踏まえた県内大学の手話サークルとの 意思疎通支援者養成研修事業における受講者の利用促進(聴講、自主学習 | | | | |
| | | 科目 | 予算 | 章額(円) 決算額(円 | | 円) | 差異 (円) |
| | | 収 入 | | 24, 559, 000 | 24, 5 | 59,000 | 0 |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 24, 559, 000 | 24, 5 | 59,000 | 0 |
| | | 差引(収入一支) | | 0 | | 0 | 0 |
| | | ○効率的な管理道 | ○効率的な管理運営と予算管理の徹底により、経費の節減等に努めた。 | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | ており、概ね | 良好な評価である | 5. | | ー事業についての意 握に努めている。 |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | | | | | | 系団体等との連携強化 の雑草対策(剪定、除 |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○意思疎通支援者○利用者向け施設○建設から 25 年草) | 设内無線 L A | Nの環境改善 | 十画的な更新及び | が樹木周辺 の | の雑草対策(剪定、除 |
| 策等 | 改善方策 | ○利用者向け施設 | 设内無線 L A | Nの環境改善に係 | 系る県への申しス | わ | 団体等との連携強化の雑草対策(剪定、除 |
| 数 | 値目標 | 年 度 | 令和7年 | 度 令和 8 | 3年度 令 | 和9年度 | 令和 10 年度 |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 6, 000 | _ | - | _ | _ |
| 労 働 | 〕条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合 内容と対 | | 1 | | • |

| 指 定 管 理 施 設 名 身体障害者福祉センター | | | | | | | |
|---|---|--|--|--|--|--|--|
| 指 定 管 理 者 名 公益社団法人山口県障害者スポーツ | 協会 | | | | | | |
| 指 定 期 間 令和6年4月1日 ~ 令和11年3 | 3月31日 | | | | | | |
| 指定管理業務 運営業務 | 維持管理業務 | | | | | | |
| 管理 業業務内容○貸館業務 務 | ○施設及び設備の維持管理業務 | | | | | | |
| | | | | | | | |
| 未履行の有無 無 | 無 | | | | | | |
| 令和5年度 | 10,600 | | | | | | |
| 利用者数(人) 令和6年度 | 11, 704 | | | | | | |
| 施設利用実績 増 減 | 1, 104 | | | | | | |
| | 見直し、毎週の水曜日を開館したことや、夏季のプー 施したことなどにより、利用者数は増加した。 | | | | | | |
| 利用促進に向けた 新たな取組 〇 水曜日の開館のより一層の周知と定着 〇 利用者ニーズも踏まえて、LED照明 〇 新たに整備したトレーニング機器を活 | 化や引戸改修等の環境整備を計画的に実施 | | | | | | |
| 科 目 予算額(円) | 決算額(円) 差 異(円) | | | | | | |
| 収 入 16,602, | 000 16, 609, 163 7, 163 | | | | | | |
| 収 支 結 果 支 出 16,602, | 000 16, 400, 919 △201, 081 | | | | | | |
| 差引(収入-支出) | 0 208, 244 208, 244 | | | | | | |
| ○消耗品の購入抑制やパソコンの再リーった。 | ○消耗品の購入抑制やパソコンの再リース等により経費節減に努めた結果、収支はプラスとなった。 | | | | | | |
| サービスの質の評価 握に努めた。 | で利用者アンケート調査を実施し、利用者ニーズの把満足」との回答があり、施設利用に関して高い評価を | | | | | | |
| | 夏季のプール開放を7月下旬から上旬に前倒して実施 | | | | | | |
| 改善方策に対 ○施設の老朽化対策として、利用者アン | ケートの意見も踏まえて、レクチャールームと卓球室 等を計画的に実施した。 障害者スポーツ競技団体等へ利用を要請した。 | | | | | | |
| 課題 と | 規模改修工事の計画的な実施。 底と利用者ニーズの変化に即した施設環境の整備。 | | | | | | |
| の 一 | よう、県との協議を進める。 望等を通じて、利用者ニーズの的確な把握に努める。 な維持管理により、安心・安全で快適な施設環境の提 | | | | | | |
| 年 度 令和7年度 | 令和8年度 令和9年度 令和10年度 | | | | | | |
| ■粉 値 日 煙 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | | | | | | | |
| 数 値 目 標 (利用者数) 目標値(人) 15,000 | 15, 000 15, 000 15, 000 | | | | | | |

| 指定 | 指定管理施設名 みほり学園 | | | | | | | | | |
|-----------|--|---|--|--|--|--|--|--|--|--|
| 指定 | 三管理者名 | 社会福祉法人山 | 1口県社会福祉事業団 | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | | 管理業務 | 施設・設備の管理業務 | | | | | | |
| | 業務内容 | ること 〇児童の心理浴 〇児童の保護者 〇児童の入退所 〇児童の記録に | | ○施設及び設備の維持管 理に関すること | | | | | | |
| 管理業務の実施状況 | 業 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 内 | | 連携し、不登校を主訴とする児童に加え、 家庭での適応が困難となった被虐害等)、 原児(学習障害や注意欠陥多動性障害等 地域へ 原場ることを前提となり、 で帰ることを前提と校児4%、 透達に見た。 、所児事児75%であった。 、所に事児75%であった。 、所に事児75%であった。 、であった。 、であった。 、であった。 、であった。 、であった。 、であった。 、であるとををして、 、が対応ととない。 、が対応を継続、基主性のの対応を継続、をして、 、をは、が対応をといるといて、 、が対応といるの対応をといるといる。 、は、ないで、 、は、ないで、 、は、ないで、 、は、 、は、 、は、 、は、 、が対応をといると 、ないで、 、は、 、は、 、は、 、は、 、は、 、は、 、は、 、は、 、は、 、 | ○汚水排水管修繕工事 (令和6年5月)○厨房ダクト機器取替工事 (令和7年2月)○上水道理設管漏水工事 (令和7年2月) | | | | | | |
| | 未履行の有無 | ができた。 | 無 | 無 | | | | | | |
| | 1 | | 令和5年度 | 7, 554 | | | | | | |
| | | 利用者数 | 令和6年度 | 8, 200 | | | | | | |
| | | | 増減 | 646 | | | | | | |
| 施認 | 设利用 実績 | 実績の分析 | ○令和6年度は、初日在籍児童数 18 名で し、退所は8名であった ○男子児童の相談の方が多く、発達特性の り、対応も多様化・個別化してきている | スタートし、入所7名に対 ある児童の割合が増えてお | | | | | | |

○発達特性や基礎学力に有効とされる「認知作業トレーニング」や「認知機能強化ト レーニング」を継続実施し、中間評価を入れて検証を行うとともに、特性や問題行 動に応じた振り返りプログラムを検証・実施した。 利用促進に向けた ○リービングケアの一環として実施している「マナー教室」を継続するとともに、保 護者との家庭的な関わりが難しい児童に対して家庭的な関わりを持つ個別支援を 新たな取組 実施した。 ○新たに女子中学生に対して外部講師による茶道体験を実施しており、令和7年度以 降も継続できるよう準備していく。 目 予算額(円) 決算額(円) 差異(円) 収 入 193, 474, 000 194, 293, 094 819,094 支 H 204, 011, 000 201, 623, 443 $\triangle 2, 387, 557$ 収 支 結 果 差引(収入-支出) $\triangle 10, 537, 000$ 3, 206, 651 $\triangle 7, 330, 349$ ○収入は、体育館利用者収入等の実績増により増加となった。 ○支出は、諸経費を節減する等、効率的な事業運営に努めたことにより、予算額より は2,387,557円の減額となったものの、単年度の収支は7,330,349円の支出超過と ○毎年、保護者に対し満足度調査を実施しているが、学園への大きな不満は無く、好 意的な意見もあり、評価は概ね良好である。 サービスの質の評価 ○令和6年度は、法人実施要領に基づき、福祉サービス第三者評価の受審や利用者満 (利用者満足度調査結果等) 足度調査を実施しており、調査結果等を踏まえてサービスに係るマニュアル等の見 直しを行い、周知を図った。 ○精神科医の助言に基づき、ロールプレイやソーシャルスキルトレーニングによる指 導・援助を継続実施した。 ○「認知作業トレーニング」「認知機能強化トレーニング」については、継続実施す ることにより効果が得られた。 ○新入所児については、必要に応じ入所前の見学や、児童相談所との事前カンファレ ンスを行うなどして情報共有を図り、入所時には個別対応の期間を設ける等、早く 施設に慣れ、安心して生活を送れるよう努めるとともに、児童の共通理解を深める ため、各担当者で情報の共有に努めた。 ○性的な暴力を含む施設内虐待を防止し、安全・安心な生活、学習環境を保証するた め、学校と合同で児童からの個別の聴き取り調査(安心安全チェックタイム)を3 回実施するとともに、学園で1回、学校の教育相談で1回の聴き取りも実施した。 ○虐待防止の推進を図るため、組織的な体制整備を行うとともに、研修や委員会を行 題と改善方策 い、マニュアルの見直しと周知を図った。 前年度までの ○問題行動に対して、効果的な振り返りができるよう、取組を検証・実施した。 改善方策に対 ○退所後、措置変更先の施設や家庭で不適応を起こしている児童と家族に対して、相 談・面接等を実施し、効果が得られた。 する取組状況 ○中学3年生や退所予定児童、一時帰省できない児童を対象に、リービングケアを継 続実施した(公共交通機関の利用方法、買い物指導、公共施設の利用等、社会生活 に必要な支援)。 ○中学生を対象に「マナー教室」を計画的に実施し、マナーや社会性を学ぶ機会とし ○新しい取組として外部講師による茶道体験を実施した。 ○保護者との家庭的な関わりが難しい児童に対して、家庭的な関わりを持つ個別支援 の見直しを行い、児童の希望を取り入れた支援を行った。 ○地域で不登校や困り感を抱える児童やその家族からの相談を受け、面接を実施する など、入所等の適切な支援を行った。 ○1名の職員を県外の研修(愛媛県社会福祉士会)に講師としてWEBで派遣した。 また、直接処遇職員全員を対象に職務に対する自信の向上を目的とした研修を受講 することで専門的な支援による児童の社会適応能力の向上を目指した。

| 現状の課題 | し、いのでは、を見い、とのでは、を見い、とのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないのでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ないでは、ない | ○発達特性のある児童の増加に伴い、精神科医による精神医学研修や、ケーイスに基づく個別支援プログラムの充実に努めてきたところであるが、よやかな対応が必要と感じている。また、集団指導技法やSST、家族再統ラム、認知作業トレーニング等各種指導技法についても継続的に見直しを援方法を改充することが必要である。 ○入所相談等において、発達特性のある児童の対応も多様化・個別化してきとに加え、男女毎の部屋数の問題で入所できないケースが発生している。向上させるため、児童相談所と連携し心理療法のニーズを的確に把握する要である。 ○外部からの見学等を通して、施設機能の理解を深めてもらえる取組の検討ある。 | | | | | | | | |
|---------|---|--|-------|-------|----------|--|--|--|--|--|
| 改善方策 | 調よに見し段す退に発の象被児と繕説に見し段す退に発の象被児と繕説を連防養リで。し施特言童待相にどしたす性にを児談、適早をは、一児のののののののでは、適りのでは、これが、適りのでは、これが、適りのでは、これが、適りのでは、これが、過いのでは、これが、過いのでは、これが、のでは、これが、のでは、これが、のでは、これが、のでは、これが、のでは、これが、のでは、これが、のでは、これが、のでは、これが、ののでは、これが、ののでは、これが、ののでは、これが、ののでは、これが、のののでは、これが、のののでは、これが、のののでは、これが、のののでは、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが、これが | 含む施設内虐待防止のため、個別の児童からの聴き取り調査やアンクをするとともに、学校が実施する教育相談を活用等、学校との情報共催化に努める。また、虐待防止委員会において、事例の検証を行うとこ向けた具体的対策の検討を行う。施設等への移行が必要な場合には、スムーズな移行につながるよう、ビングケアに取り組む。特に中学3年生については、卒業に向けて、ービングケアを行うようプログラムを計画し、「マナー教室」などを見童に対するアフターフォローについては、関係機関と連携のもと組むらいる。のある児童に対する「認知作業トレーニング」の実施については、嘱託づき継続するとともに、「認知機能強化トレーニング」については、こめ込んで取組み、中間評価も行う。こ対する支援として「トラウマケア」の専門的知識の習得に取り組むがと連携し、児童が抱える個別のニーズを的確に把握した対応に努める。また、老朽化した施設については、別な補修を行うとともに、大規模な改修等については、県へ状況を可急な改善に努める。 | | | | | | | | |
| 数値目標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | | | |
| (利用者数) | 目標値 (人/月) | 30 | _ | _ | _ | | | | | |
| 労働条件・環境 | 置適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | | | |

| 七 二 | 指 定 管 理 施 設 名 母子・父子福祉センター | | | | | | | | |
|----------|---------------------------|---|---|--|---|---|--|--|--|
| | | | | するへ | | | | | |
| | 学 理 者 名 | ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,, | 口県母子寡婦福祉 | | | | | | |
| 指 | 定期間 | | 日~令和8年3月 | | | -r. 1 - | | | |
| | 指定管理業務 | ①運営 | | | 寺管理業 | | 3)その他県委託事業 | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○母子家庭及び に係る各種相記 ○母子家庭及び の生活指導及で ○その他母の福子家庭 に寡婦県母福祉の 明館及び閉館 ○条例又は規則に 示に従わない。 | ○施設及 管理 | | セン ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | 、 とり親家庭等日常生活 爰事業 学等受験料支援事業補 金運営業務 | | | |
| 施状況 | 実施 状況 | 外相談、オン による相談体制 ○相談関係機関、 援員等との連打 推進に努力 | 母子・父子自立支 携を密にし、業務の を図るため、施設、 | じた計画的に施設・設 供、就 備の維持管理等の実 紹介事 施 ○一時的 援が必 | | | 回相談、求人情報等の提 就業の斡旋 (無料職業 介事業) などを実施 時的に子育てや生活支 が必要な家庭に家庭生 支援員を派遣 | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | 無 | | 無 | | |
| | | | 令和5年 | 度 | | | 1, 269 | | |
| ₩ ⇒ | 3 利 用 実 績 | 利用者数 | 令和6年 | 度 | | | 1, 860 | | |
| ле µ | | 実績の分析 | ※令和7年3月末のLINE登録者1,025人(前年度末870人) | | | | | | |
| | 促進に向けた な取組 | ○養育費履行確保支援事業補助金の令和6年度新規導入による養育費確保支援の強化 ○離婚調停申立書等の作成支援、家庭裁判所等への同行支援等の実施の強化 ○寄贈ランドセルを、必要とする県内児童扶養手当受給世帯の令和7年新1年生に配 ○子ども食堂・フードパントリー事業者と連携し、LINE等でひとり親へ情報提供・参加 | | | | | D強化 F新1年生に配付 | | |
| | | 科目 | 予算額 (円 | | | 質(円) | 差異 (円) | | |
| | | 収 入 | | 301, 000 | | 9. 301, 000 | 0 | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 301, 000 | | 9, 301, 000 | 0 | | |
| | | 差引(収入-支 | | 0 | | 0 | 0 | | |
| | - 2 - 55 - 37 /2 | <u> </u> | 重営と予算管理の徹底 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | ケート調査を実施した 満足・満足」と回答で | | 炎員の対応 | 広・相談環境等 | 等について大多数の利用 | | |
| 課題 | 前年度までの改善方策に対する取組状況 | ○各市等の自立ま ○養育費履行確保 を掲載 | 支援員と連携した出張 | 長相談を強ん 至を利用し、 | 比(R5:3 当センク | 34 回 45 人R 6 ターの業務内容 | F、HPのQRコード等 | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | 所等への同行う 〇各市等の自立う 〇上記増加の相詞 | 支援等の増加への相談 支援員と連携した来所 炎対応への恒常的な人 | 対応耐難な市ダが支援のラ | トの相談 下足 | 者の増加への出 | 等の作成支援、家庭裁判 出張相談での対応 | | |
| 寺 | 改善方策 | 婚調停申立書等 対応しているだ | ○ひとり親へ必要な情報、有効な情報を確実に届けること ○相談員の1名増員での対応を上回る、離婚前・養育費履行確保等の相談者の大幅な増加、育婚調停申立書等の作成支援・家庭裁判所等への同行支援等の増加に対して、時間外命令等で対応しているが、相談員増員の検討が必要 ○色々な機会を利用した業務内容等の周知や提供情報等の周知の実施 | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 年度 | 令和9年度 | 专 令和 10 年度 | | |
| | (利用者数) | 目標値(人) | 2,000 | _ | | _ | _ | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | |

| 指定 | 注管理施設名 | 国際総合センタ | _ | | | | | |
|-----------|-------------------|---|--|------------------------------|--|----------------------------------|--|--|
| 指加 | 定管理者名 | 一般財団法人 | 山口県国際 | 総合センタ | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令 | 和8年3月 | 31 目 | | | |
| | 指定管理業務 | 施設運営業 | 巻 | 利用 |]促進業務 | 維持管 | 理業務 | |
| korko | 業務内容 | ○施設等の使用 業務 | に関する | ○施設等の る業務 | 利用促進に関す | ○施設等の維 る業務 | 持管理に関す | |
| 管理業務の実施状況 | 実施 状況 | ○各施設の使用 予約受付かれる までうとばれる に行うとばに 者ニーかなった。 供を行った。 | 料金精算 スムーズ に、利用 じたきめ | ベンショ 各種イク 案・実施 | Fの開拓等のコン ン誘致活動や、 ベントの企画立 により、施設の に向けた積極的 行った。 | し、効率的 持管理を行 経済的かつ 安全安心に | ○施設管理担当者を配置し、効率的かつ適切な維持管理を行うとともに、経済的かつ施設利用者の安全安心に留意した維持管理業務を行った。 | |
| | 未履行の有無 | 無 | | | 無 | Ą | # | |
| | I | | 区 | 分 | 令和5年度 | 令和6年度 | 増減 | |
| | | | 展示見 | 本市会場 | 36.8 | 27.9 | △8.9 | |
| | | | イベントホール | | 19. 5 | 24. 1 | 4.6 | |
| | | 稼働率(%) | 国際 | 会議場 | 24.8 | 25. 7 | 0.9 | |
| | | | 海峡ホール | | 28.4 | 28.5 | 0. 1 | |
| | 设利用実績 | | 会議室 | | 61.6 | 58.9 | △2. 7 | |
| (3) | ンベンション) | | 平均 | 稼働率 | 47.9 | 46.2 | △1.7 | |
| | | 実績の分析 | ○展示見本市会場について、令和5年度までは新型コロナワクチンの集団接種会場としての利用があったため、稼働率が高かったが、令和6年度はコロナ禍前と同程度の稼働率となった。○その他の貸会場については、コロナ禍前の稼働率に近付いている。 | | | | | |
| | | | f | 介和5年度 | | | 69, 356 | |
| | | 利用者数(人) | f | 和6年度 | | 76, 440 | | |
| 施設 | 设利用実績 | | | 曾 減 | | | 7, 084 | |
| (| я р —) | 実績の分析 | | 年度以降 5 ⁴ いている。 | 手振りに7万人を | 超え、コロナ裕 | 品前の入場者数 | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | までの医学部 ○県の事業であ | 系コンベン る「こども 間、タワー | ´ションに加 ゝや子育てに ーにおいて、 | ザリー契約により え、新たに工学部 やさしい休み方i こども連れの家 うった。 | 『の学会を誘致 改革」月間に件 | した。 い、令和6年 | |

| | | 科目 | | 予算額(円) | 決算額(円) | 差 異 (円) |
|--|--------------------|--|----------------|------------------------------|---------------------------|--------------------------------|
| | | 収入 | | 673, 655, 000 | 673, 804, 565 | 149, 565 |
| | | 事業活動収入 | | 669, 523, 000 | 673, 287, 965 | 3, 764, 965 |
| | | (コンベンション) | | 59, 944, 000 | 61, 404, 590 | 1, 460, 590 |
| | | (タワー) | | 33, 393, 000 | 35, 668, 192 | 2, 275, 192 |
| | | (駐車場) | | 11, 039, 000 | 11, 007, 400 | △31,600 |
| | | (指定管理料) | | 213, 694, 000 | 213, 694, 150 | 150 |
| | | (その他) 投資活動収入 | | 351, 453, 000 4, 132, 000 | 351, 513, 633 516, 600 | $60,633$ $\triangle 3,615,400$ |
| 収 | 支 結 果 | | | | | |
| | | | | 673, 655, 000 | 673, 804, 565 | 149, 565 |
| | | 事業活動支出 | | 671, 947, 000 | 669, 763, 641 | $\triangle 2, 183, 359$ |
| | | 投資活動支出 法人税等 | | 1, 672, 000 36, 000 | 4, 005, 424 | 2, 333, 424 △500 |
| | | | \ | | 35, 500 | |
| | | 差引(収入-支出 |) | 0 | 0 | 0 |
| | | ○事業活動収入は、コロ ○事業活動により得た 投資活動支出として資 | プラスの収 | 又支差額を、第4期 | 指定管理期間の多 | 安定経営を目的に |
| 【利用者満足度アンケートの結果】 ○コンベンション施設では、「スタッフの対応・印象」で「とても良い」「良い」が第97%と言う評価を得た。 ○タワーでは、館内表示など案内の改善を求める意見はあったが、「接客対応」で「定し、が約83%となるなど、総合的な満足度は本調査開始以来、最高の評価値ときった。 | | | | | | |
| 課 | 前年度までの改善方策に対する取組状況 | 【コンベンション】 ○「貸館専用インターネ報し、新規顧客の開拓 【タワー】 ○YouTuber「まいぜんらの実施や広報活動を行 | 石及びリヒ ンスタース | ピーターの確保に | 努めた。 | |
| 題と改善方策等 | 現状の課題 | 【コンベンション・タ! ○施設の稼働率及びタ! ○経年劣化による修繕乳 | - フー入場者 | | 適切な施設の維 | 持管理及び運営 |
| 策等 | 改善方策 | 【コンベンション】 ○施設利用者の満足度を 【タワー】 ○社会見学やバスツアーの創設に向けて、国民 【施設の維持管理】 ○施設修繕に関する中 | ーによるE 内外の旅行 | 団体客が回復傾向(テエージェントへ(| こある中、タワーを 動きかけていく。 | を含めた旅行企画 |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | | | 令和7年度 | |
| | | 展示見本市 | | | | 33.2 |
| | | イベントホール | , | | | 28.8 |
| J . | (2)/2/-2/ | 国際会議場 | | | | 32. 4 |
| | イベンション 動率 (%) | | | | | |
| 186 售 | 9) 平 (%) | 海峡ホール | | | | 31. 0 |
| | | 8階会議室 | | 67.8 | | |
| | | その他 | | | | 15. 6 |
| | タワー | -入場者数(人) | | | | 100,000 |
| 労 働 | 条件・環境 | ■ + 首 / · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 場合の と対応 | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 山口しごとセン | /ター | | | | | | | | |
|----------|-------------------------------------|--|--|------------------------------|-------------------------|-------------------------------|--|--|--|--|--|
| | 三管理者名 | 株式会社日本マ | | | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和2年4月1 | 日 ~ 令和 7年 | 丰 3月31日 | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 山口しごとセン | ターの管理 | | | | | | | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○キャリアカウス ○UJIターンが ○地域若者サポー ○県内企業カフェポー ○大都市を ○女性・シニアの ○山口就職情報 | ートステーションと | の連携 び企業の人材 | 確保支援 | | | | | | |
| 施状況 | 実施 状況 | ○センター、大学 就職支援セミニ ○若者や保護者 を実施○センター・東京 | ○HPや就職情報アプリ等を活用して、各種就職情報を発信○センター、大学等及び県民局において、若者・女性・シニアを対象としたカウンセリングや 就職支援セミナー等を実施○若者や保護者と県内企業との出会いの場を創出し、県内企業への就職・定着を促進する取組 | | | | | | | | |
| | 未履行の有無 | | | 無 | | | | | | | |
| 協 型 | 设利用実績 | 利用者数(人) | 令和5 ⁴ 令和6 ⁴ 増 | , | | | $55, 571$ $53, 092$ $\triangle 2, 479$ | | | | |
| | 文 刊 川 天 順 | 実績の分析 | ○関係機関と連携して実施した県内の業界や企業の魅力を知るイベント等 本の分析 | | | | | | | | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | カウンセラー/ るために」なる 利用促進を図っ 〇就職活動を始め | が、「就職活動の進と どをテーマに、独自 った。 | め方」、「押さ; に制作したミ ーの利用を案 | えておきた ニセミナー 内するため | ハ就活のマナー の動画をホーノ 、維新百年記念 | -」、「山口で就職す | | | | |
| | | 科 目 | 予算額 | (円) | 決算額 | (円) | 差 異(円) | | | | |
| | | 収 入 | 178, | 266, 000 | 178, | 266, 000 | 0 | | | | |
| | | 支 出 | 178, | 266, 000 | 171, | 242, 709 | △7, 023, 291 | | | | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支 | (出) | 0 | 7, | 023, 291 | 7, 023, 291 | | | | |
| | | | 管理料のみ。 めの広報活動強化な 載や、人件費の減少 ⁴ | | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | 支援サービスの利用 カウンセリング・セ | | | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○県内外大学等 た。 | への出張相談等を強 | 館化し、新規登 | 登録者の増力 | 加および就職決 | 定者の把握に努め | | | | |
| (善方策 | 現状の課題 | ○個人情報流出等 難しくなってい | 等に関する意識の高 いる。 | まりから、登 | 録者本人に | 就職決定の有無 | 乗を確認することが なことが | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○県内大学等との連携を強化するとともに、登録者本人への確認手段を増やすよう努める。 | | | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8年 | 度 | 9年度 | 令和 10 年度 | | | | |
| (禾 | 利用者数)目標値(人) 55,000 55,000 55,000 55 | | | | | | | | | | |
| 労働 | 〕条件・環境 | ■適□□否 | 否の場合の 内容と対応 | | ' | | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 下関武道館 | | | | | | | |
|----------------------|--------------------|---|--|---|----------------------------|----------------------------|---|--|--|
| | 主管 理者名 | ミズノグルーフ | r° | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | | 和8年3月 | 31 Fl | | | | |
| 1,11 | 指定管理業務 | 運営に関す | | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | | . 維持 | 管理に関する業務 | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○企画事業 (バドミントン ○その他(急症 対応等) | /教室等) | ○使用申○利用料○使用者提供 | 請の受付・許金の徴収 そへのサービかかる広報 | - 可 ○清掃 ○物品 スの ○植栽 | 業務 管理業務 管理業務 ・設備維持管理業務 | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | ○企画事業は どおり実施し ○企画事業は 図り実施した ○急病・救急時 強化を図った | た。 工夫改善を た。 Fの対応等の | 利用料 に行っ ○施設、 HPや下 | 実施事業につ 関市報で積 発信しPRを実 | 適正 を行 分担 いて 理に 極的 | でに応じて業務委託 うとともに、職員で ひして適正な維持管 努めた。 | | |
| | 未履行の有無 | 無 | <u> </u> | | 無 | | 無 | | |
| | | | 令和 5 | 年度 | | | 63, 748 | | |
| | | 利用者数(人) | 令和 6 | 年度 | | | 59, 735 | | |
| 施設 | 段利用実績 | | 増 | 減 | | | △4, 013 | | |
| | | 実績の分析 | ○大道場について、令和6年3月から6月に実施した床改修工事により利 | | | | | | |
| , | 促進に向けたた な 取 組 | 講習会の実施[なった。 | 回数を増やした 事業として、ミ | こことにより ズノノルテ | 、利用者数は | 前年より 2,836 | ーニング器具の初心者 人増加し、14,777 人と :とミズノ流忍者学校を | | |
| | | 科 目 | 予算 | 額(円) | 決算物 | 額(円) | 差 異(円) | | |
| | | 収 入 | | 85, 602, 0 | 80, 51 | | $\triangle 5,086,733$ | | |
| | | 支 出 | | 85, 602, 0 | 000 | 90, 532, 562 | 4, 930, 562 | | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支 | 出) | | 0 🛆 | .10, 017, 295 | △10, 017, 295 | | |
| | | 用実績だ ○支出:人件費や 収支にな | ○収入:新型コロナウイルス感染症の5類移行後、利用者数は徐々に回復しているものの、利用実績が見込みを下回った。 ○支出:人件費や設備点検経費高騰等に伴い支出が増加したことから、実績が見込みを上回り、収支についてもマイナスとなった。 | | | | | | |
| サー | ビスの質の評価 | | | | が明るい」、「ス 近をいただいて | | 親切で丁寧」、「施設が | | |
| (利用 | 者満足度調査結果等) | ○施設アンケー | トでは、おすす | でめ度 7.6(| 最高10) との | 評価を得ている | | | |
| 課題と改善方策等 | 前年度までの改善方策に対する取組状況 | 者講習会の日₹ ○市報しものせま した。 | 望を掲載した。 きに自主企画事 進のため、最寄 | 耳業(シニア | '元気アップ教 | 室、ミズノ流忍 | レーニング器具の初心 者学校)の情報を掲載 のパンフレットやチラ | | |
| 方策 | 現状の課題 | ○第 4 期指定無理期間の総括を行い | | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○ 回主企画事業として、ニュースポーツの体験会(ピックルボール、屋内用モルック、ボッチャ)を定期開催し、施設の更なる利活用を図る。 | | | | | | | |
| 数 | <u> </u> | 年度 | 金和7年月 | | 和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | |
| (利用者数) 目標値(人) 89,000 | | | | | | | _ | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | l | | 1 | | |

| 指足 | 上 定管理施設名 | スポーツ交流村 | † | | | | | |
|----------|-------------------------|--|--|----------------------------------|--------------------------------------|---|----------------------------------|---|
| 指 ; | 定管理者名 | │ │公益財団法人↓ | 1口県ひとづ | がく り貝 | 才団 | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令 | 和8年 | 月31日 | | | |
| | 指定管理業務 | 運営に関す | る業務 | | 使用に関する | 5業務 | 維持管 | 管理に関する業務 |
| 管理業務 | 業務内容 | ○受入事業(トレ ーム・ヨット/ ○企画事業 ○その他(急病・ 応等) | ハーバー) | ○利月 ○食 提 供 | ○利用料金の徴収 ○食事などの必要なサービスの | | | ・設備機器保守管理 廃棄物処理 理 備 植木管理 生管理 |
| の実施状況 | 実施 状況 | おり実施した。 ○企画事業は工 り実施した。 | 受入事業は事業計画書ど 〇使用申請の受付、許可、利用 おり実施した。 料金の徴収を適正に行った。 企画事業は工夫改善を図 〇施設、実施事業についてHPで り実施した。 積極的に情報発信を行うとと 急病・救急時の対応等の強 もに、自主企画事業について | | | | ○必要に うとと | |
| | 未履行の有無 | 無 | | | 無 | | | 無 |
| 梅 | 設利用実績 | 利用者数 | | 和 5 年 和 6 年 | | | | 112, 943 117, 950 5, 007 |
| ЛE | 以 们 儿 犬 順 | (アレーニングルームについて、新規利用者が増加 実績の分析 4,448人の増となったことから、全体の利用者数となった。 | | | | | | |
| | 月促進に向けた 上な取組 | ライフ・エク↑ ○「HIKARI MARI を「HIKARI MA | ササイズ」を NE CUP」(セ ARINE WEEK」 | 実施し ーリン に変更 | た。 グ大会)は、st し、県セーリン | 寺に県外から | の参加選手 | 性する「アクティブ を増やすため、名称 「光ウィーク 高校 |
| | | ヨット選手権」と同時開催とした。 科 目 予算額(円) 決算額(円) | | | |) | 差異(円) | |
| | | 収入 | | | 570, 000 | 140, 939 | | △1, 630, 092 |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | H() | 142, | 570, 000 | 146, 133 | | $3,563,544$ $\triangle 5,193,636$ |
| | | ○収入:プールさ ○支出:人件費 | 差引(収入-支出) □ 0 □ △5,193,636 □ △5,195 ○収入:プール改修工事に伴う利用料金収入の減等により、実績が見込みを下回った。 ○支出:人件費高騰や施設の老朽化に伴う修繕費等が増加したことから、実績が見込みを り、収支についてもマイナスとなった。 | | | | | |
| | ・ビスの質の評価 目者満足度調査結果等) | 4.8、施設面で | は 4.6 の評価 おいても、Wi- | ffをいた −Fi 環塩 | とだいた。 竟の設置や迅速 | かつ丁寧な対 | 対応などで で | iで 4.7、接遇面では 高評価を得た一方で、 れた。 |
| 課題と改善方策等 | 前年度までの改善方策に対する取組状況 | ○県対応でプー/ 以降、プールの ○スポーツ教室の 門性を活かし | ル内張りの改 D利用者が増 こおいては、 て、新しいジ 別指導を行う | 修工事 加した。 近隣の ヤンル 「パー | が施され安全。 他施設でも同れの「アクティン ソナル・サポー | ・快適な環境様の取組が行ブライフ・エト」の充実を | が整備され われている クササイス を図った。 | たことにより、6月 ため、本所職員の専 、」を新たに実施する |
| 善方策等 | 現状の課題 | ○第4期指定管理 ○スポーツ教室の | | | | | | の検討 |
| | 改善方策 | ○関係機関等との ○「ニュースポー て事業の改善 | ーツ教室」の | 実施や | | | | を提案する。]者のニーズを踏まえ |
| 娄 | 数 値 目 標 | 年 度 | 令和7年 | 度 | 令和8年周 | き 令和 | 9年度 | 令和 10 年度 |
| | (利用者数) | 目標値(人) | 118, 000 | 0 | _ | | _ | _ |
| 労債 | 動条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合 内容と対 | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 美術館 | | | | | | | |
|-----------|-----------------------|--|---|----------------|--|------|---------|------------------------------------|-----------------------------|
| 指力 | 官管理者名 | サントリーパフ | ゛リシティサ | ーービスグ | ループ | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 目 ~ 令 | 和8年3 | 月 31 目 | 1 | | | |
| | 指定管理業務 | 企画運営 | 業務 | 施記 | 设使用許 | 可業務 | | 施設設備 | 精維持管理業務 |
| 管理業務の実施状況 | 業 務 内 容 | ○美術品等の届 する業務 ○美術その他の する講演会等 ○美術その他の する生涯学習 ○その他文化扱 な業務 | 〇芸術に関 開催業務 ○芸術に関 『支援業務 | | ○展示室・講座室の使用許可等に関する業務 | | | ○施設設備の維持管理に関する業務 | |
| 況 | 実施状況 | ○企画運営業務 行われた。 | 務が適切に | ○使用割 われた | 中可業務 1 (15 作 | | に行 | | 善等、施設の維持 ド管理業務が適切 した。 |
| | 未履行の有無 | 無 | | | 無 | | | | 無 |
| | | | 令 | 和5年度 | | | | | 237, 216 |
| | | 利用者数(人) | 令 | 和6年度 | | | | | 97, 054 |
| 施記 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | | | △140, 162 |
| | | 実績の分析 | | ような大型 の展覧会で | | | | 山口ゆかりの | の作家や人気のある |
| | 促進に向けた た な 取 組 | · · | ○地域イベント等への参画や夜間開館、ミュージアムコンサートを実施した。○公式ホームページのコンテンツのアップデートにより、より効果的な情報発信に取り組んだ。 | | | | | - | |
| | | 科目 | 予算額(円) 決 | | | 決算 | 額(円 | 1) | 差 異 (円) |
| | | 収 入 | | 150, 415 | 150, 415, 000 157, | | 157, 40 | 2, 479 | 6, 987, 479 |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 150, 415 | 150, 415, 000 157, 0 | | 157, 04 | 18, 786 | 6, 633, 786 |
| | | 差引(収入-支 | 出) | | 0 353, 6 | | 53, 693 | 353, 693 | |
| | | ○収入は、特別展の施設利用料及び友の会会費が増加 ○支出は、緊急の施設修繕工事により増加 | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | ートにおける | 満足度は高 | ら、適 | 刃なサー | ビスの | 提供が行われ | れたと評価できる。 |
| 課 | 前年度までの改善方策に対する取組状況 | ○地域イベントへ 組んだ。○こどもファス | | | | | | | ノールの活用に取り 且んだ。 |
| 題と改善方策等 | 現状の課題 | ○前年度の大型 た。毎年度のE | | | | | | の対前年比ば | 大幅な減少となっ |
| 策等 | 改善方策 | ○メンバーズクラブ会員や来館者アンケートの結果を分析・活用し、利用者の満足度を高め、 さらなる集客増につなげる。○自主事業や地域と連携した交流事業、関連イベント等を展開し、展覧会への誘客につなげる。 | | | | | | | |
| 数 | 値目標 | 年 度 | 令和7年 | 度 | 令和84 | 年度 | 令和 | 和9年度 | 令和 10 年度 |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 198, 00 | 0 | | | | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合 内容と対 | | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 萩美術館・浦上 | :記念館 | | | | | |
|-----------|----------------------------|---|---------------------------------|----------------------------------|---------|----------|--------------------------------|--|
| 指兌 | 主管 理 者 名 | サントリーパフ | ゛リシティサ | ービスグルーフ | r° | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令 | 和8年3月31 | 日 | | | |
| | 指定管理業務 | 企画運営 | 業務 | 施設使用 | 許可業務 | 施設記 | 设備維持管理業務 | |
| 管理業務の実施状況 | 業務内容 | ○美術品等の原する業務 ○美術その他のする講演会等 ○美術その他のする生涯学習 ○その他文化技 な業務 |)芸術に関 開催業務)芸術に関]支援業務 | ○展示室・講 可等に関す [;] | | する業 | | |
| 況 | 実施状況 | ○企画運営業務が適切に 行われた。 | | ○使用許可業 われた(8 f | | 管理及 | 多繕等、施設の維持 及び管理業務が適切 つれた。 | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | | | 無 | |
| | | | 令 | 令和5年度 | | | 43, 353 | |
| | | 利用者数(人) | 令 | 和6年度 | | | 20, 306 | |
| 施割 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | △23, 047 | |
| | | 実績の分析 | | 工事に伴う一部体の減の要因である | | 画展の開催回 | 回数が半減したことが | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | を開催 | | | | | ユージアムコンサート イベント等を開催 | |
| | | 科 目 | 予算 | 算額(円) | 決算額(| 円) | 差 異(円) | |
| | | 収 入 | | 196, 762, 000 | 197, | 020, 597 | 258, 597 | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 196, 762, 000 | 196, | 389, 918 | △372, 082 | |
| | | 差引(収入-支 | 出) | 0 | | 630, 679 | 630, 679 | |
| | | · · | | 販売機収入が増加 設備管理部署と学 | | 連携により) | 减少 | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | | 満足度は高く、遊 通以上] 97.3%) | 5切なサービス | の提供が行 | われたと評価できる。 | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○設備改修工事/ | こ伴う一部休 | 情報発信手段とし 館を契機と捉え、 ョップや、地域と | 美術館の認知 | 度向上及び記 | 誘客につなげるため、 | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | | | い施設が一部休館 策が課題である。 | ことなっており | 、通年の全館 | 馆開館での展覧会がで | |
| 等 | 改善方策 | ○地域と連携した○自主事業や地域 | | | への誘客につ | つなげる。 | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年 | 度 令和8 | 年度 | 和9年度 | 令和 10 年度 | |
| (禾 | 川用者数) | 目標値(人) | 66, 000 | | - | _ | | |
| 労 働 | 〕条件・環境 | ■適□□否 | 否の場合 内容と対 | | • | | | |
| | | L. | | | | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 県民文化ホール | 小わくに | | | | | |
|----------|----------------------------|---------------------------------------|---|----------------------------------|-------|--|--|--|
| | 主管理者名 | サントリーパフ | ゛リシティサ ・ | ービスグルーフ | ρ | | | |
| 指 | | 令和3年4月1 | 日 ~ 令別 | 和8年3月31 | 目 | | | |
| | 指定管理業務 | | | 施設使用 | | 施設調 | 投備維持管理業務 | |
| 管理業務の実施 | の ○ その他、文化の振興を図 | | 也学校活動の 関する業務 也学習活動に が資料の業 関する業務 の振興を図る | ○施設の使用の 業務 | | ○施設及する 関する○その他 | ○施設及び設備の維持管理に 関する業務○その他、県民文化ホールを管 理するために必要な業務 | |
| 施状況 | 実施 状況 | ○文化事業が実施の芸術作品等の われた。 | | ○施設使用許可 行われた(1 | | 71167 i | 議等、施設の維持管理 ・理業務が適切に行わ | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | Ķ. | | 無 | |
| | | | 令利 | 和5年度 | | · | 153, 614 | |
| | | 利用者数(人) | 令界 | 和6年度 | | | 155, 431 | |
| 施言 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | 1, 817 | |
| | | 実績の分析 | ○工事に伴うコンサートホールの利用中止期間もあった での展覧会開催などにより、利用者数は対前年度比で | | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○一部施設の貸出 ことで、利用申 | | | レスを開設 | 受してメールで(| の申請受付を導入する | |
| | | 科 目 | 予算 | 額(円) | 決算額 | 頁(円) | 差 異 (円) | |
| | | 収 入 | | 296, 891, 000 | 28 | 86, 004, 019 | △10, 886, 981 | |
| 収 | 支結果 | 支 出 | | 296, 891, 000 | 29 | 98, 659, 934 | 1, 768, 934 | |
| HX | 义 和 木 | 差引(収入-支出 | 出) | 0 △12, € | | 12, 655, 915 | △12, 655, 915 | |
| | | □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○利用者(施設和の満足度は、文化のボスピタリティ | 比事業 91.4% | 、貸館事業 93.1 | % | | | |
| 課題と | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | 狙った取組も実 | 尾施した。 | | | | 者のファンへの拡散をすることで、利用促進 | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○コロナ禍を経て | て停滞している | が施設利用率の回 |]復 | | | |
| 等 | 改善方策 | ○来場者のニース ○利用手続きの能 | | | | ニ ーターの獲得 | を図る。 | |
| 数 | | 年 度 | 令和7年 | 变 令和8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 230, 000 | _ | | _ | _ | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合 <i>0</i> 内容と対応 | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 秋吉台国際芸術 | 秋吉台国際芸術村 | | | | | | | |
|----------|--------------------------------|---|--|----------------------------------|--|----------------------|--|--|--|--|
| 指点 | 主管理者名 | | 公益財団法人山口きらめき財団 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 文化事業に関 | | 施設使用 | | 施設設備 | | | | |
| 管理業務の実施 | 業務内容 | ○芸術に関する創機会の提供に関する創め、○芸術に関する制度○芸術に関する制度○芸術に関する制度○芸術に係る人材 | ○芸術に関する創作的活動の 機会の提供に関する業務 ○芸術に関する講習業務 ○芸術に関する情報・資料の 収集及び提供に関する業務 ○芸術に係る人材育成及び交 流促進に資するために必要 | | ○施設の使用の許可に関する 業務 | | ○施設及び設備の維持管理に 関する業務○その他、芸術村を管理する ために必要な業務 | | | |
| 光況 | 実施 状況 | ○各種文化事業が 幅広い芸術分野 現活動や人材で 流の各事業が行 | 野の創作・表 育成、地域交 | ○施設使用許 行われた 建物:959 件 件 | | 1 | 等、施設の維持管 ・理業務が適切に行 | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | ŧ | | 無 | | | |
| | | | 令是 | 和5年度 | | | 20, 408 | | | |
| | | 利用者数(人) | 令利 | 和6年度 | | | 35, 752 | | | |
| | | | 増 | 減 | | | 15, 344 | | | |
| 施記 | 段利用 実績 | 実績の分析 | □コロナの影響から未だ回復途上。平成 30 年からの趨勢比では、本館棟がび宿泊のみの利用者数は7割強程度。また、本館併用宿泊者数は5割強度で回復は思わしくない。 ○前年度と比較し、建物使用許可件数11.0%増、本館棟利用率4.3%減、宿泊棟利用率2.6%減。 ○施設全体利用者数増の理由は、主にレストラン利用者数の増によるもの。 | | | | | | | |
| , | 促進に向けたた な 取 組 | ごと芸術村「M | Mチャレ映画作 スの向上(宿泊 | Fりを体験」 他 | .) | | 楽器講習会」、まる の修繕・補修、レス | | | |
| | | 科目 | 予算 | 額(円) | 決算額(P | 9) | 差異 (円) | | | |
| | | 収 入 | 216, 315, 000 | | 218, 5 | 218, 540, 469 2, 225 | | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 216, 315, 000 | | 217, 9 | 13, 707 | 1, 598, 707 | | | |
| | 人 加 木 | <収入増要因>コ スト支援事業の地 | を引(収入一支出) 0 626,762 62 収入増要因>コンクール参加者増による参加料収入の増、文化芸術団体支援事業・アベト支援事業の増による文化振興雑収益の増 で支出増要因>職員増による退職給付引当預金の増、電気代の高騰による光熱水料費の | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 | 〇利用者(来場和 | | | | | | | | |
| | 者満足度調査結果等) 前年度までの 改善方策に対 | ○満足度は、文化○ニーズに応じた○レストランでの○施設修繕計画を | たコンサートや Dランチタイ <i>』</i> を策定し、修繕 | や映画事業のほか ムコンサートやお き、補修を実施(| 、アウトリーラ 泊りコンサート 設備棟トイレ源 | の実施 | | | | |
| 国と | する取組状況 | ○職員研修の実施○顧問税理士の流 | |) 専門研修、語学 | 研修) | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○本施設の特性を ○施設・設備・仮 ○業務実施体制の | を活かした利用 備品の老朽化、 の強化 | 経年劣化等への | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○改修、修理等が ○職員研修の充実 | テルード の 別で で で で で で で で で で で で で で で で で で | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | | | 要 令和8 | 年度 令 | 和9年度 | 令和 10 年度 | | | |
| | | | | | | | | | | |
| | リ 用 者 数) 」条 件 ・ 環 境 | ■適□否 | 否の場合の | 0 | | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 県民芸術文化ホールながと | | | | | | | |
|----------|----------------------------|---|---|--|------------------|---|--|--|--|
| | 三管理者名 | 公益財団法人長門市文化振興財団 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | | | ·和8年3月31 | ———— Н | | | | |
| 111 | 指定管理業務 | 文化事業に関 | | 施設使用 | | 施製 | | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○芸術活動その他機会の提供に関いまでは、 ○芸術活動そのでは、 ○芸術活動そのでは、 ・芸術活動では、 ・芸術活動では、 ・では | 1文化活動の 引する業務 他の文化活 報及び資料 提供に関す は芸能その 興を図るた | ○施設の使用の許可に関する 業務 | | ○施設。関する○そのもなが | ○施設及び設備の維持管理に 関する業務 ○その他、県民芸術文化ホール ながとを管理するために必 要な業務 | | |
| 況 | 実施状況 | ○伝統的芸能の 文化団体等の 文化事業の実施 | 活動などの | ○施設使用許可 行われた。(1 | | | 修繕等、施設の維持管理 管理業務が適切に行わ | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | Ę | | 無 | | |
| | | | 令 | 和5年度 | | | 39,814 人 | | |
| | | 利用者数(人) | 令 | 和6年度 | | 38, 208 人 | | | |
| 施割 | 段利用 実績 | | 増 | 減 | 減 | | △1,606 人 | | |
| | | 実績の分析 | ○コロナ禍を経て、施設全体の利用の状況は回復の途上にあるが 積の分析 度文化施設については、一部事業の中止等の影響により、利用 度から減少の状況である。 | | | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | | | 設の特異性を活か インバウンド事業 | | | 角じた施設 P R | | |
| | | 科目 | 予算 | 算額(円) | 決算額 | (円) | 差 異 (円) | | |
| | | 収 入 | | 196, 425, 000 | 18 | 3, 190, 720 | △13, 234, 280 | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 196, 425, 000 | | 18 | 5, 240, 492 | \triangle 11, 184, 508 | | |
| | 7K 7K | 差引(収入-支 | 出) | 0 | Δ | 2, 049, 772 | $\triangle 2,049,772$ | | |
| | | ○収入:補助金の不採択、公演集客の伸び悩み等に伴い減少○支出:コスト意識を持った運営、消耗品の削減、積極的な省エネ対策等に伴い減少 | | | | | 5等に伴い減少 | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | | の実施や施設利斥 となっている。(| | | 芯等が評価されており、) | | |
| 課題と | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | との協働開催! ○SNSやメー/ | こよる良質で レマガジン等 | 、利用者の満足度 | その高い事業 ドントライン | の継続に努め | 補助金の活用や他団体 った。 毎による情報発信の強 | | |
| 題と改善方策等 | 現状の課題 | ○コロナ禍を経る | て減少した文 | 化事業鑑賞・貸館 | 官事業利用者 | 数の回復継続 | | | |
| 等 | 改善方策 | ○予算面から大型の公演開催が困難な中、関係団体との連携、補助金等の最大限の活用に 古典芸能特化施設に対する要望に応えつつ新規の良質な事業実施に努める。○SNSやメールマガジン、WEB広告等を活用した情報発信の強化に引き続き取り組 | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年 | 度 令和8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | |
| (禾 | 川用者数) | 目標値(人) | 75, 000 | | - | _ | | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合 内容と対 | | | | | | |

| 指定 | 定管理施設名 | 埋蔵文化財セン | ター | | | 埋蔵文化財センター | | | | | | | |
|-----------|----------------------------|--|--|----------------|-------|-------------------------|-----------------------------|--|--|--|--|--|--|
| 指: | 定管理者名 | 公益財団法人山口県ひとづくり財団 | | | | | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 埋蔵文 | 化財保護に関する | る業務 | | 施設・設備の約 | 推持管理に関する業務 | | | | | | |
| 管理業務の実施状況 | 業務内容 | ○埋蔵文化財の ○出土文化財・ | 調査及び研究 見された文化財の 保護に関する指導 埋蔵文化財に関す 関する普及教育 | 算及び助言 する資料の | | ○施設管理 ○設備管理 ○物品管理 | | | | | | | |
| 光況 | 実施 状況 | ○事業計画に基 | でき適切に実施る | された。 | | ○事業計画に基 た。 | 基づき適切に実施され | | | | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | | 無 | | | | | | |
| 施 | 設利用実績 | 利用者数(人) | 令和 5 令和 6 増 | | | | 719 498 $\triangle 221$ | | | | | | |
| | | 実績の分析 | ○前年度は山口博 | 物館の「や | | 大考古博」の効気 | 果で入館者数が増加した | | | | | | |
| | 用促進に向けた にな取組 | 蔵室の整理を行 | | 市町及び県 | 、外発振 | | ることとし、センター収 の照会に対しても幅広い | | | | | | |
| | | 科目 | 予算額(円) 決算 | | 算額(円) | 差異 (円) | | | | | | | |
| | | 収 入 | 収 入 34,3 | | | 34, 365, 000 | 0 | | | | | | |
| 収 | 支結果 | 支 出 | 出 34,365,0 | | | 34, 365, 000 | 0 | | | | | | |
| 48 | 文 加 木 | 差引(収入-支) | 0 | | 0 | 0 | | | | | | | |
| | | ○予算の効率的かつ適正な執行に努めるとともに、電気代など経費の節減に努めた。 | | | | | | | | | | | |
| | - ビスの質の評価 用者満足度調査結果等) | 〈来館者アンケー ○職員の対応 ○展示内容 | ート実施結果〉 :満足 93%、やや :満足 70%、やや | | | | | | | | | | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | | | | | | 続き積極的に取り組む。 曽につながる展示に努め | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○入館者・利用者 ○出土品の収蔵 ○施設・設備の者 | スペースの確保 | | | | | | | | | | |
| 策等 | 改善方策 | | ○HP、YouTube、Instagram 等を活用した広報活動の改善・強化、学校への働きかけの継続 ○体験型展示や視覚に訴える展示など、展示内容や方法の工夫 | | | | | | | | | | |
| 娄 | 数 値 目 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | | | | |
| | 標(利用者数) | 目標値(人) | 700 | _ | | _ | _ | | | | | | |
| 労信 | 動条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | • | | | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | やまぐちフラワーランド | | | | | | | | | |
|-----------|---------------|--|---|--|--|---|--------------------------------------|--|--|--|--|
| 指兌 | 主管理者名 | 一般財団法人やない花のまちづくり振興財団 | | | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 花きとのふれま の提供業 | | 花きに関する 収集 | | | 花き園芸の振興を図 めに必要な業務 | | | | |
| | 業務内容 | ○良好な花壇・ ○花に関する各種 教室、イベント | 重講座、体験 | ○図書情報室の ○ホームページ の発行等 | | ○他団体等との共同イベント等の実施及び他団体等が開催するイベント等の支援 ○学校行事としての利用促進 ○地域振興に資する活動等への取組 ○物販施設の運営 | | | | | |
| 管理業務の実施状況 | 実施 状 況 | ○年間7回38 所○年間7回38 ののの38 ののののが年4 ののの会にのはべ、でをするでをするでをするでをするでをするでをするでをするでをするでをするでをするでをするでをするでをするでをするであるでは、であるでは、では、できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできる< | 本園良なご、やの施山の花を技庭ることの間間験とれたの間間験とれての間間験と花ります。 本園良なれたの間間験とはのすりである。 本園良ないの間間験と花会がある。 本面の見いで、 を他山の見いで、 を他山の見いで、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他山の見いでは、 を他いる。 を他の。 | 可能な環境を のホールマガ のメールを が ックト情報を ではない。 では | え、整やジ N E にを N E に を アジ N E に を アン S 園 月行・ ツ 成 で の で の た で で し 、 一 で は し で し 、 で で し で は か こ で た で た で か と で た で か し か し | ○花卉 花花 催 は は は は は は は は は は は は は は は は は | | | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | <u> </u> |)/J 0 /C | 無 | | | | |
| | <u> </u> | | | 7和5年度 | | 78, 293 | | | | | |
| | | 利用者数(人) | | 和6年度 | | 75, 001 | | | | | |
| 施 割 | 设利用実績 | | 增 | | | | △3, 292 | | | | |
| 71 | X 13 713 2 | 実績の分析 | | | | | で、地域団体、花き生 ハ休み方改革月間」と | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○県内産花き・種 ○フェイスブック | た昆虫展等、 重苗会社推奨 ロやインスタ | 各種イベント、講 の花きの活用や写 | 摩、体験教室等 真映えを意識し 「Sによる情報発 | を実施した た花壇づく と信に注力し | た。 くりを実施した。 した。 | | | | |
| | | 科目 | 予算 | 算額(円) | 決算額(P |]) | 差 異 (円) | | | | |
| | | 収 入 | | 219, 318, 000 | 221, 6 | 42, 117 | 2, 324, 117 | | | | |
| | | 支 出 | | 218, 556, 000 | 227, 20 | 85, 406 | 8, 729, 406 | | | | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支出 | 出) | 762, 000 | $\triangle 5, 6$ | $\triangle 5,643,289$ $\triangle 6,405,28$ | | | | | |
| | 200 | 取組「フラワー | 園料収入とも -カード」等 | に当初見込みを下 も活用したが、鉢 | は苗物や園芸用品 | 場の物販売 | る県産花き需要拡大の 売上も減少した。 より、経費支出が増加 | | | | |

| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○花とのふれあいの機会の提供に努めており、運営目標であるガーデニングの提案や花への親しみ・心が安らぐ憩いの空間として利用がされており、利用者の満足度は高いと評価できる。 ○家庭の日や「こどもや子育でにやさしい休み方改革月間」を活用し、こども連れの家族・グループが利用しやすい施設となっている。 ○園路や階段などの危険個所や、老朽化した木製花壇の修繕など、施設の機能維持に努めている。 ○種苗会社等と連携を図り、新しい品種の植栽をはじめ、バラや宿根草など多品目を植栽しており、ニーズに応じた庭園づくりに努めている。 ○スタッフの接客対応や庭園管理の状況など、年々レベルアップが図られており、質の高いサービスを引き続き提供している。 | | | | | | | |
|----------|-----------------------|---|---|---|---|---|--|--|--|
| 課題と改善方策等 | 前年度までの改善方策に対する取組状況 | ②③ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ | の園芸教室の開催、マリ開催、マリー取るの開催を対るの開催した。 定期の体験開催した。 が変者とした。 が変者を関系を図ります。 が変者を関するのでは、 が変数がある。 が変数がある。 が変数がある。 が変数がある。 が変数がある。 が変数がある。 が変数がある。 が変数がある。 が数数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、数がある。 が、。 が、。 が、。 が、。 が、。 が、。 が、 | ーケット等の軽に大変を 体験など、気軽に大いのでで、 を図った。県内他に活形をののででででででででででででででででででででででででいる。 は、これででは、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は、は | 図った。加でき、花の持つが 施設とも連携する 活 情報発信した。 のくり は で の 向上や が が るように 施設の で を の たん いま は で を の という に を の という に か は で を け で という に か と いっという に か は いっという に いっという は いっという に いっといい に いっといい に いっといい に いっといい に いっという に いっといい に | 移様性を実感できることで認知度の向上 一層PRし、鉢苗購 こができる空間の整 こな客層の獲得に努 に維持を図った。 に践できる庭園づく にはできるの。 | | | |
| 方策等 | 現状の課題 | ○施設や機器、 | 入園者)数の拡大 器具等の老朽化対策 上と作業の効率化 | ・機能充実対策 | | | | | |
| | 改善方策 | ○施設利用者数の拡大対策 ①福祉施設や教育施設、各種団体へのPR活動を強化 ②家庭の日、「こどもや子育てにやさしい休み方改革月間」を活用した子育て応援企画の実実 ③花の多様性を実感できる体験型イベントや、参加・交流型のイベント等の充実 ④屋内空間を有効に活用し、気候・天候に左右されない体験教室やイベントの実施 ⑤報道機関への情報提供、SNSを活用した情報発信の強化、MEO対策による認知度の上 ⑥花き関連団体や地域団体との連携強化により「マイクロツーリズム」等の一画を担う花総合拠点施設としての充実 ⑦自宅や職場とは違う心地よい居場所「サード・プレイス」の価値を創造 ⑧関係機関と連携し「シビックプライド」の醸成 ○施設の老朽化・機能充実対策 ①利用者が安全で快適に利用できるような施設設備の機能維持 ○庭園の魅力向上対策 ①県内生産者や国内外種苗メーカーと連携した種苗の選択と植栽への活用 ②イベントや体験教室を通じ、より多くの人に対し花と接する機会を提供 | | | | | | | |
| 数 | 値目標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 120, 000 | _ | _ | _ | | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | |

| 指定 | 指 定 管 理 施 設 名 栽培漁業センター (内海、外海、外海第二) | | | | | | | | |
|----------|-------------------------------------|--|---|---|-------|---------------|------------------------------------|--|--|
| | と管理者名 | 公益社団法人山口県栽培漁業公社 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令 | 和8年3月31 | 日 | | | | |
| | 指定管理業務 | 種苗生産 | 業務 | 指導研 | 修業務 | | 維持管理業務 | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○水産動植物の 産及び配布(14 | | ○放流種苗の 係る指導 | 中間育成 | 等に ○セン | ター施設の維持管理 | | |
| 一 実施状況 | 実施 状況 | ○一部魚種を除むね計画以上の 布を行った。 | | | 牛を実施 | した 先的に | 性の高いものから優 修繕を行った。 | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | | | 無 | | |
| | | | 令 | 和5年度 | | · | 15, 989, 000 | | |
| | | 種苗生産尾数 (尾) | 令 | 和6年度 | | | 14, 092, 000 | | |
| 種首 | 当 生 産 実 績 | | 増 | 減 | | | △ 1,897,000 | | |
| | | 実績の分析 | ○□内海業老竿の電亜に其づいて□が作成した種芸生産書 | | | | 生産計画(12,234 千尾) | | |
| | 生産に向けたた な 取 組 | | あるが、種苗i きる限り懇切 | 配布等で現地に走 丁寧に説明する。 | よう努めた | • | 重苗中間育成担当者から | | |
| | | 科目 | 予算 | 予算額(円) | | 額(円) | 差 異 (円) | | |
| | | 収入 | | 323, 377, 000 | ; | 323, 422, 962 | 45, 962 | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 支 出 | | ; | 326, 735, 387 | △17, 607, 613 | | |
| 400 | 义 加 木 | 差引(収入-支) | 出) | △20, 966, 000 | | △3, 312, 425 | 17, 653, 575 | | |
| | | より増加 | 1[] | 額であるが、特定資産運用益、その他(県)収益及び雑収益の増に 修繕費が増であるが、事業費全体では減少 | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○アユの生産中は | こ発生する形 | | てはその混 | 入率を定期的に | 業者の期待に応えた。 こチェックし、配布先の | | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○施設管理:施設 | 全研究センタ | ーと連携して、5 よる故障、危険簡 | 早期の検査 | 依頼を行い感 | を実現した。 染症防止に努めた。 旦して緊急度の高いもの | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○疾病対策:ヒラ | ○安定生産:大型種苗の需要増等による飼育期間の長期化に伴う施設や水量の不足と過密飼育 ○疾病対策:ヒラメ・トラフグ・クルマエビ等の感染症への対策検討 ○施設管理:施設等の全体的な老朽化による修繕費の加速度的増加 | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○安定生産:重要基幹設備の拡充と施設の効率的な利用の徹底 ○疾病対策:基本防除の徹底と発生時の水産研究センター等との更なる連携強 ○施設管理:老朽化の度合いや緊急度、重要度に応じた、県との分担による計 | | | | | | | |
| 水厂 | | 年 度 | 令和7年 | 度 令和 8 | 3年度 | 令和9年月 | 度 令和 10 年度 | | |
| 数(種苗 | 値 目 標 哲生産計画達成率) | 目標値 (%) | 100 | _ | _ | _ | _ | | |
| 労 働 | 〕条件・環境 | ■適□否 | 否の場合 内容と対 | | | | | | |
| | | | | | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 徳山漁港プレジー | 徳山漁港プレジャーボート用浮桟橋等 | | | | | | | |
|------------------|----------------------------|---|---|---|--|----------------------|---------------|--|--|--|
| 指点 | 定管理者名 | 山口県漁業協同組合 | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 道 | 重営業務 | | | 維持管理業 | 務 | | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○利用許可 ○利用料金徴収等 | 李 | *************************************** | ○施設点 | 険、清掃、補修 ^等 | . | | | |
| 業務の実施状況 | 実施 状況 | ○利用許可 ○利用料金徴収 | | | ○毎日のトイレ清掃、場内簡易○毎月2回の全体清掃○毎月1回の施設点検○簡易な補修工事の実施○アンカーロープの新調○植栽の剪定○繋船の指導 | | | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | | | |
| | | | 令和5年 | F.度 | | | 100 | | | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | F度 | | | 99 | | | |
| 施意 | 段 利 用 実 績 | | 増減 | | | | $\triangle 1$ | | | |
| | | 実績の分析 | 実績の分析 ○高齢等により船を手放すなど、利用を廃止する者が増加したため、 利用者が減少した。 | | | | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○利用者の船舶の ○係船ロープ整備 | | | | | | | | |
| | | 科 目 予算額(円) | | | 決算 | 額(円) | 差 異(円) | | | |
| | | 収 入 | 7, 644, 000 | | | 6, 433, 400 | △1, 210, 600 | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 7, 644, 000 | | | 6, 433, 400 | △1, 210, 600 | | | |
| | | 差引(収入-支出 | 1) | 0 | 0 0 | | | | | |
| | | ○消耗品やアンカーロープの仕組など、物価高騰による調達価格の影響で支出が増加し | | | | | 支出が増加した。 | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○利用者と共同で | 美化活動を行うな | ど、相談し | し易い管理 | 者であるとの評価 | をいただている。 | | | |
| 課題と | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○日常的に施設内 ○新規申込者に利 ○設備の破損・故 | 用者協議会への加 | 入を勧め、 | 利用者間 | の互助体制の向上 | - | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○高齢化や経済的 ○老朽化による桟 ○蛍光管の使用な | 橋連結部やアンカ | 一部の不具 | 具合が生じ | ている。 | • | | | |
| 等 | 改善方策 | ○今後も利用促進 | に向けて、随時申 | 込、即時記 | 午可を実施 | して利用率向上に | 努める。 | | | |
| *\(\frac{1}{2}\) | 估 F | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | |
| 数(和 | 値 目 標 別用者数) | 目標値(人) | 109 | _ | | _ | _ | | | |
| 労 働 | か条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | _ | | | · | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 見島漁港可動橋 | Ŝ | | | | | |
|----------|----------------------------|---|-------------------------|----------------------|----------------|-------------|-----------------------------|--|
| 指定 | 定管理者名 | 萩市 | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 維持管理 | 業務 | 運営 | 業務 | | 料金徴収業務 | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○清掃、保守点検、補修 等 | | ○施設操作等 | | ○利用 | 料金徴収 | |
| の実施状況 | 実施 状況 | 応 状 況 管理委託し、清掃、保守 託し、施設操作を行 点検、補修を行っている。○萩海運有限会社に 託し、施設操作を行 る。 | | | | | 運有限会社に管理委 利用料金徴収を行っ 。 | |
| | 未履行の有無 | 無 | | <u></u> | Ħ. | | 無 | |
| | | | 令 | 和5年度 | | | 35, 341 | |
| | | 利用者数(人) | 令 | 和6年度 | | | 37, 867 | |
| 施影 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | 2, 526 | |
| | | 実績の分析 | | ナウイルス感染症 ているが、コロフ | | | 民以外の見島への渡航いない。 | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○特記事項なし | | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(円) 決算額(円 | | | 頁(円) | 差 異(円) | |
| | | 収 入 | 3, 220, 000 3, 0 | | | 3, 059, 000 | △161, 000 | |
| | | 支 出 | 4, 340, 000 4, 344, 662 | | | | 4, 662 | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支出) △1,120,000 △1,285,662 △16 | | | | | △165, 662 | |
| | | | 甫修等費が利 更性確保のた | 用料金を上回って | ている。 と結ぶ唯一σ |)公共交通機関 | tとなった。 引としての定期船航路を | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○定期船利用者な | いらの苦情も | なく、概ね良好る | と判断される | 5 . | | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 数 | 値目標 | 年 度 | 令和7年 | 度 令和 8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 40, 000 | - | _ | _ | _ | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合 内容と対 | | , | | | |

| 指定 | ご管理施設名 | 見島漁港宇津多 | 目的広場 | | | 見島漁港宇津多目的広場 | | | | | | | |
|-----------|----------------------------|--|--------------|-----------------|----------|-------------|-----------------------------|--|--|--|--|--|--|
| 指加 | 三管理者名 | 萩市 | | | | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令 | 和8年3月31 | 日 | | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 維持管理 | 業務 | 運営 | 業務 | 米 | 斗金徴収業務 | | | | | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○清掃、保守点 等 | 京検、補修 | ○利用の問い 利用届の受 | | ○利用料 | 斗金徴収 | | | | | | |
| 管理業務の実施状況 | 実施 状況 | ○山口県漁業館 一部業務委 掃、保守点権 を実施 | 託して清 | 1 | して利用届の | 1 | 県漁業協同組合に業 Eして利用料金徴収 面 | | | | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | ŧ | | 無 | | | | | | |
| | | | 令 | 和5年度 | | | 40 | | | | | | |
| | | 利用者数(人) | 令 | 和6年度 | | | 180 | | | | | | |
| 施影 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | 140 | | | | | | |
| | | 実績の分析 | ○地元住民 | によるソフトボー | ール場の利用がお | 曽加した。 | | | | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○特記事項なし | | | | | | | | | | | |
| | | 科目 | 予算 | 予算額(円) 決算額(円 | | | 差 異 (円) | | | | | | |
| | 支 結 果 | 収 入 | 収入 6,000 | | | | △6, 000 | | | | | | |
| | | 支 出 | 18, 160 | | | 0 | △18, 160 | | | | | | |
| 収 | | 差引(収入-支出) △12,160 0 △ | | | | | △12, 160 | | | | | | |
| | | ○多目的広場は、見島への観光客と島民の交流を通じて、離島振興を図ることを目的に市が政策的に支出する計画としている。○令和6年度は、ソフトボール場(無料)の利用はあったものの、シャワー室(有料)の利用がなかった。 | | | | | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○利用実績なし | | | | | | | | | | | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | | | | | | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○トイレおよびタ ○利用者が安心 l | | | | | | | | | | | |
| | 改善方策 | ○定期的なメンラ | テナンスに努 | めるとともに、適 | 通切な修繕を行っ | っていく。 | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年 | 度 令和8 | 年度 令 | 和9年度 | 令和 10 年度 | | | | | | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 150 | _ | - | _ | _ | | | | | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合 内容と対 | | · | | | | | | | | |

| 指定 | 指 定 管 理 施 設 名 維新百年記念公園 | | | | | | | |
|----------|----------------------------|---|---|----------------|---------------|---------------|--------------------------|--|
| 指分 | 三管 理 者 名 | 一般財団法人山 | | 打 | | | | |
| 指 | 定期間 | 間 令和2年4月1日 ~ 令和7年3月31日 | | | | | | |
| | 指定管理業務 | | | | 運営業務 | | | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○公園施設・整 | を備の維持管理の気 | 実施 |)施設の禾 業の実施 | | 念徴収、自主企画事 | |
| の実施状況 | 実施 状況 | ○事業計画どお | らり実施されている | 3。 C |)事業計画 | 近どおり実施され | いている。 | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | |
| | | | 令和5年 | F度 | | | 559, 162 | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | F度 | | | 622, 222 | |
| 施設 | 设利用 実績 | | 増 | 減 | | | 63, 060 | |
| | | 実績の分析 | ○野外音楽堂の竣工 30 周年記念行事の開催や、新型コロナウイルス ○分析 による影響の収束等を背景に、利用人数、利用件数および利用料収 ずれも増加した。 | | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | 事業を開催した | | | | | 4」など、様々な記念 実と強化を図った。 | |
| | | 科 目 | 予算額(| 円) | 決算 | 額(円) | 差 異(円) | |
| | | 収入 355,096,00 | | | | 354, 591, 665 | △504, 335 | |
| | | 支 出 361,959,0 | | | | 361, 625, 530 | △333, 470 | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支 | 出) △6, | 863, 000 | | △7, 033, 865 | △170, 865 | |
| | | ○これまではコロナ禍による施設利用料収入の減少を見込み支出を抑えてきたが、令和5年度からは利用者の要望に応じた補修や機器更新など、積極的に期末残高を活用する方針に転換し、令和6年度は700万円弱の支出超過となる当初予算編成を行った。 ○その結果、決算では約700万円の支出超過となったが、今後は人件費や物価の上昇による大幅な経費増も見込まれるため、財政基盤の安定にも配慮した執行を行う方針である。 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○自主企画事業の 得ている。 | の参加者や一般利用 | 者からの意 | 意見による | と、施設の管理・ | 運営の両面で評価を | |
| 押 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ズを把握してい ○維新みらいふご | いる。 | 捌け対策と | として、県 | | を行い、利用者のニー 、能力改善工事を実施 | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○開園から50年が経過したが、新たな50年に向け、安全で快適な利用環境の確保に加え、「地域の元気と賑わいを創出する舞台」としての役割が求められており、時代の変化に対応した事業計画を策定する必要がある。 ○各施設が老朽化する中で、快適な施設づくりを通じて利用者の満足度を向上させるために、公園施設の修繕・改修を順次行う必要がある。 | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ともに、県・↑ ○設備更新が必要 | †の施策と連動した | 具体的な耳 宜対応する | 反組を実施 | する。 | でを的確に把握すると 6箇所の早期発見に努 | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和 8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| (禾 | 川用者数) | 目標値(人) | 600,000 | 600, | 000 | 800,000 | 850, 000 | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | |

| 指定 | 音理施設名 | 片添ケ浜海浜公 | :園 | | | | |
|----------|----------------------------|--|--|----------|---------------|--------------|---------------------------|
| 指分 | 主管理者名 | 周防大島町 | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | 手3月31 | 目 | | |
| | 指定管理業務 | 管理業務 | | | | 運営業 | 務 |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○公園施設・整 | が 備の維持管理の領 | |)施設の利 業の実施 | | 金徴収、自主企画事 |
| 実施状況 | 実施状況 | ○事業計画どお | 的実施されている | 5。 C |)おおむれ | 3事業計画どお | り実施されている。 |
| | 未履行の有無 | 300000000000000000000000000000000000000 | 無 | | | 無 | |
| | | | 令和 5 ^左 | F.度 | | | 21, 108 |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | F度 | | | 16, 477 |
| 施彰 | 段利用実績 | | 増 | 減 | | | △4, 631 |
| | | 実績の分析 | ○コロナ禍を経て 月から9月の記 | | | | 本来の繁忙期である 7 次が減少した。 |
| | 促進に向けた た な 取 組 | | ○冬場のキャンプ需要に応えるため、炊事場への給湯器の設置や温水洗浄機能付き洋ェの整備を行い、快適に利用できる環境を整備した。 | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(| 円) | 決算 | 額(円) | 差 異(円) |
| | | 収 入 | 79, | 276, 000 | | 71, 453, 673 | △7, 822, 327 |
| 1177 | + / H | 支 出 | 79, | 276, 000 | | 71, 453, 673 | △7, 822, 327 |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支持 | 出) | 0 | | 0 | 0 |
| | | ○利用者数の減少に伴い減収となったが、職員の退職による人件費の減少や、委託料・光熱費の縮減に努めた結果、収支均衡を達成した。 | | | | | |
| 1 | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | | ○利用者の自由意見ノート、インターネット予約サイトのレビュー欄、管理人ブログ及び ル等に寄せられる意見等の結果からは、利用者満足度は高く、一定の評価を得ている。 | | | | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○利用者と積極的 | | ョンを図る | ることで、 | | i性の向上に努めた。 ドやキャンプ利用のトレ |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | _ , |)の安全な環境の維 ムの収束や繁忙期の | 0 | る利用者数 | の減少。 | |
| 第 | | | | | | | |
| ** | | 年 度 | 令和7年度 | 令和 8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 |
| 数(系 | 値 目 標 別用者数) | 目標値(人) | 19, 700 | _ | | _ | _ |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 萩ウェルネスバ | ペーク | | | | | |
|----------|----------------------------|--|---|-----------|---|--------------|---------------|--|
| 指点 | 三管理者名 | 萩市 | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和84 | 年3月31 | 1 日 | | | |
| | 指定管理業務 | | 管理業務 | | 運営業務 | | | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○公園施設・整 | を備の維持管理の質 | 実施 | ○施設の利用、受付、料金徴収、自主企画 事業の実施 | | | |
| の実施状況 | 実施状況 | ○事業計画どおり実施されている。 | | | ○事業計 | 画どおり実施さ | れている。 | |
| | 未履行の有無 | *************************************** | 無 | | | 無 | | |
| | | | 令和 5 4 | | | | 53, 083 | |
| | | 利用者数(人) | 令和 6 4 | 平度 | | | 54, 932 | |
| 施影 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | 1, 849 | |
| | | 実績の分析 | ○新型コロナウイ 開されたことで | | | | ・催事での利用が再 | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | | ○市の Instagram や Facebook、ホームページ、広報誌等を活用し、利用促進に向 の充実を図った。 | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(| (円) | 決算 | 額(円) | 差 異(円) | |
| | | 収 入 | 62, | 465, 100 | | 59, 626, 550 | △2, 838, 550 | |
| | | 支 出 | 62, | 465, 100 | | 59, 626, 550 | △2, 838, 550 | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支) | 出) | 0 | | 0 | 0 | |
| | | ○施設利用がコロナ禍以前の水準まで回復しておらず、計画どおりの収入には至らなかったものの、計画的な経費の節減により、収支均衡を達成した。○市民向けに市独自の減免措置を実施しており、そのための市負担金を収入の一部として計上している。 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○施設利用者から | らの聞き取りを行っ | ており、2 | 公園の管理 | 運営について概ね | 9好評を得ている。 | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○園内巡視、点橋 | 等により、積極的な 倹等で把握した要修 とともに、記録を残 | 繕箇所に~ | ついて、小 | | かた。 が進行する前に速や | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | 利用のみならっ | 施設利用が大半を占 ず、幅広い年齢層が 20 年以上経過してる | 活用できる | る施設の利 | 用方法を検討する | - | |
| 等 | 改善方策 | していく。 | 署と連携を図り、ス る箇所の早期発見に | | | | での利用方法を検討 | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年度 | 令和 8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 55, 000 | _ | _ | _ | _ | |
| 労働 |]条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | |

| 指 | 管理施設名 | 山口きらら博記念公園 | | | | | | |
|-------------|----------------------------|--|---|------------|--------------------------------------|---------------|------------------------|--|
| | 三管理者名 | きらら未来創発 | | | | | | |
| 指指 | | | | F 2 日 21 | П | | | |
| 18 | 指定管理業務 | • | P 3 77 31 | 運営業務 | | | | |
| 管理業務 | 業務内容 | | 管理業務 一 | 実施 | ○施設の第事業の第 | 利用、受付、 | 料金徴収、自主企画 | |
| の実施状況 | 実施 状況 | ○事業計画どお | らり実施されている | 5. | ○事業計ⅰ | 画どおり実施。 | されている。 | |
| | 未履行の有無 | | 無 | Zona | | 無 | | |
| | | | 令和 5 年 | F.度 | | | 1, 003, 238 | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | F 度 | | | 922, 942 | |
| 施影 | 段 利 用 実 績 | | 増減 | | | | △80, 236 | |
| | | 実績の分析 | ○大規模イベント 者数が減少した | | よどの理由 | で開催されなか | っったことにより、利用 | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | | - ○自主事業の開催数を増やし、外部イベントの誘致、多様な年齢層の利用者の獲得に ○SNSやHPで積極的な情報発信を行い、自主事業のフォロー割引を行った。 | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(| 円) | 決算額 (円) | | 差 異(円) | |
| | | 収 入 | 593, | 773, 000 | 5 | 588, 568, 428 | △5, 204, 572 | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 支 出 593,773,00 | | | 81, 851, 335 | $\triangle 11,921,665$ | |
| 100 | 文 加 不 | 差引(収入-支 | 出) | 0 | | 6, 717, 093 | 6, 717, 093 | |
| | | ○積極的な自主事業の開催や計画的な修繕による経費削減に努め黒字となった。 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○職員に対し顧客満足に関する研修を実施する等、更なるサービスの向上に努めた。 | | | | | 」上に努めた。 | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○評判が良い自∃ | ○評判が良い自主事業の開催回数や定員を増加させることで新規利用者の獲得に努めた。 | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | | 50mプールについて \午齢層を対象とし | | | | いら、大会等の利用のみ がある。 | |
| 策 等 - | 改善方策 | ○県・市の各関係部署と連携を図り、幅広い分野での利用方法を検討していく。 | | | | | | |
| <i>¥L</i> . | | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| 数(禾 | 値 目 標 別用者数) | 目標値(人) | 980, 500 | 1,010 |), 500 | 1, 042, 500 | 1, 042, 500 | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 周南流域下水道 | <u> </u> | | | | | |
|------------------------------|----------------------------|----------|--|----------|---------------|--------------|--|--|
| 指 定 管 理 者 名 綜合設備管理株式会社 | | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | 三3月31日 | | | | |
| | 指定管理業務 | | | 管理第 | 类務 | | | |
| 管理業務の実施状況 | 業務内容 | ○周南流域下水 | ○周南流域下水道の管理に関する事務 | | | | | |
| 実 | | | | | | | | |
| | 未履行の有無 | | | 無 | | | | |
| | | | 令和5年 | 连度 | | _ | | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | 连度 | | _ | | |
| 施意 | 改利用実績 | | 増 | 減 | | _ | | |
| | | 実績の分析 | ○外部利用者なし | _ | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○外部利用者な | l | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(| 円) | 決算額 (円) | 差 異 (円) | | |
| | | 収 入 | 283, | 789, 000 | 319, 092, 358 | 35, 303, 358 | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 283, | 780, 000 | 319, 416, 091 | 35, 636, 091 | | |
| HX. | 文 加 木 | 差引(収入-支) | 差引(収入-支出) 9,000 △323,733 △332,7 | | | | | |
| | | 維持管理を実施 | ○材料費の増加等により、収入に比べて支出が超過する状況となったが、適切な施設 維持管理を実施する中で経費の削減可能な部分の見直し・改善等を行い、引き続き円 骨な施設の運営・管理体制の充実に努めていく。 | | | | | |
| | ・ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○外部利用者なし | | | | | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | | 整や省エネの取約 に取り組んだこと | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | | 支出が超過してい 努める必要がある | | あることから、管理業 | 美務を適切に実施しつ | | |
| で 改善方策 ○省エネへの取組の更なる充実を図る。 | | | | | | | | |
| 本仁 | | 年 度 | 令和7年度 | 令和8年 | F度 令和9年原 | 度 令和 10 年度 | | |
| 数(系 | 値 目 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | _ | _ | _ | _ | | |
| 労 働 | か条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | |

| 指定 | 至管理施設名 | 田布施川流域下 | ·水道 | | | | | |
|--|----------------------------|----------|---|--------------|---------------|-------------|--|--|
| 指点 | 定管理者名 | 綜合設備管理構 | 式会社 | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | 三3月31日 | 1 | | | |
| | 指定管理業務 | | | 管理 | 業務 | | | |
| 管理業務の実施状況 | 業務内容 | ○田布施川流域 | (下水道の管理に関 | 貫する事務 | | | | |
| 実 | | | | | | | | |
| | 未履行の有無 | | | 無 | ŧ | | | |
| | | | 令和5年 | 三度 | | _ | | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | 三度 | | _ | | |
| 施言 | 受利用 実績 | | 増 | 減 | | _ | | |
| | | 実績の分析 | ○外部利用者なし | J | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○外部利用者な | :L | | | | | |
| | | 科目 | 予算額(円) | | 決算額(円) | 差 異 (円) | | |
| | | 収 入 | 93, | 577, 000 | 103, 283, 116 | 9, 706, 116 | | |
| ılı | + /+ H | 支 出 | 93, | 577, 000 | 103, 503, 654 | 9, 926, 654 | | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支) | △220, 538 | | | | | |
| | | 維持管理を実施 | 材料費の増加等により、収入に比べて支出が超過する状況となったが、適切な施設 持管理を実施する中で経費の削減可能な部分の見直し・改善等を行い、引き続き円な施設の運営・管理体制の充実に努めていく。 | | | | | |
| | ・ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○外部利用者なし | | | | | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | | 整や省エネの取約 :に取り組んだこと | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | | 「支出が超過してい 「努める必要がある | | あることから、管理賞 | 業務を適切に実施しつ | | |
| で で で で で で で で で で で で で で | | | | | | | | |
| 水仁. | | 年 度 | 令和7年度 | 令和84 | 年度 令和9年 | 度 令和 10 年度 | | |
| 数(系 | 値 目 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | _ | _ | _ | _ | | |
| 労 働 | か条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | , | • | | |

| 指定 | 管理施設名 | 岩国港 新港運 | 岩国港 新港運動公園 | | | | | | |
|----------|----------------------------|--|----------------------|----------------------|---|-------------|------------------|--|--|
| 指力 | 官管理者名 | 岩国市 | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令 | 和8年3月31 | 日 | | | | |
| | 指定管理業務 | トイレ管理 | 里業務 | 植栽管 | 理業務 | 自家用電 | 自家用電気工作物保安業務 | | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○トイレの清掃 ットペーパー 浄化槽管理、 | -の補充、 | | ○公園内外の草刈、芝生刈込、植栽の剪定業務 | | 的に電気工作物の点 E業務 | | |
| の実施状況 | 実施状況 | ○定期的に実施 | <u> </u> | ○定期的に実 | 拖 | ○定期的 | りに実施 | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | | | 無 | | |
| | | | 令 | 和5年度 | | | 9,784 人 | | |
| | | 利用者数(人) | 令 | 和6年度 | | | 12,643 人 | | |
| 施影 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | 2,859人 | | |
| | | 実績の分析 | | り利用者が増加し ポーツ施設の予約 | | 港運動公園の(| 使用も増加した。 | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | | |
| | | 科目 | 予算 | 予算額(円) | | (円) | 差 異(円) | | |
| | | 収 入 | | 230, 000 | | 240, 340 | 10, 340 | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 4, 336, 000 | 4 | 4, 730, 526 | 394, 526 | | |
| | 久 加 木 | 差引(収入-支) | 出) | △4, 106, 000 | △4 | 4, 490, 186 | △384, 186 | | |
| | | ○利用者の増加に伴い、夜間照明料金の収入が微増した。 ○キュービクル計器の交換工事を実施したため、支出が増加した。 | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○安全に施設を利用できるよう、施設の維持管理に努めている。 | | | | | | | |
| 課語 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○施設の定期的な | ○施設の定期的な清掃や巡回を行っている。 | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○施設そのものな | が老朽化して | いる。 | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○計画的に予算計上を行う。 | | | | | | | |
| */- | | 年 度 | 令和7年 | 度 令和 8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | |
| 数 (禾 | 値 目 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | _ | _ | - | _ | _ | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合 内容と対 | | • | | | | |

| 指定 | 至管理施設名 | 室津港 室津港 | 基湾施設 | | | | | |
|------------|----------------------------|--------------------------------------|-------------------|----------|--------------------|-----------|------------|--|
| 指力 | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | 手3月31 | 日 | | | |
| | 指定管理業務 | 美化清掃・維持管理業務 | | | 利用調整・使用許可窓口業務 | | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○清掃、保守点 | 京検、補修等 | | ○利用の問い合わせ対応、利用届の受付 | | | |
| 実施状況 | 実施状況 | ○事業計画どおり実施されている | | | ○事業 | 計画どおり実施 | iされている | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | |
| | | | 令和 5 ^左 | F度 | | | 9, 255 | |
| | | 利用者数(人) | 令和 6 ^左 | F度 | | | 10, 138 | |
| 施記 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | 883 | |
| | | 実績の分析 | ○町主催事業のほ た。 | か、芝生 | 広場を利用 | 用する民間団体の |)活動が活発化してき | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○特記事項なし | | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(| 予算額(円) | | 額(円) | 差 異(円) | |
| | | 収 入 | | 0 | | 0 | 0 | |
| 収 | 支結果 | 支 出 613,400 | | | | 392, 512 | △220, 888 | |
| 100 | 文 加 木 | 差引(収入-支 | 出) △ | 613, 400 | | △392, 512 | 220, 888 | |
| | | ○芝生の維持管理業務が想定した予算より安価となったため、支出減となった。 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○安全に施設を対 | 利用できるよう、施 | 設の維持管 | 管理に努め | ている。 | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 水 仁 | | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| 数(禾 | 値 目 標 | 目標値(人) | 10, 000 | _ | _ | _ | _ | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | , | |

| 指定 | 管理施設名 | 平生港 水場地 | 也区物揚場等 | <u> </u> | | | | |
|----------|----------------------------|--------------------|--------------|--|----------|----------|--|--|
| 指定 | 主管理者名 | 平生町 | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ | 令和8年3月3 | 31 日 | | | |
| | 指定管理業務 | 美化清掃維持 | 捕修業務 | 利用調 | 整業務 | 許可 | 「手続き業務 | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○施設の美化剂 持補修業務 | 青掃及び維 | ○施設の利用 | 調整業務 | | ○施設の使用許可手続きに関する窓口業務 | |
| の実施状況 | 実施 状況 | ○週2回のトイ ○年2回の草× | | ○係留の利用て、必要に等を行って | 応じ係留指導 | 続き(記 | 回施設利用許可手 許可証交付・ステ 配布) を行ってい | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | Ħ. | | 無 | |
| | | | 令 | · 1和5年度 | | · | 59 | |
| | | 利用者数(人) | 令 | 和6年度 | | | 57 | |
| 施影 | 段利用 実績 | | 増 | 演 減 | | | $\triangle 2$ | |
| | | 実績の分析 | ○利用廃止 | 件数が新規申込作 | 井数に対し上回・ | った。 | | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | |
| | | 科 目 | 予算 | 予算額(円) 決算額(円 | | | 差 異 (円) | |
| | | 収 入 | | 2, 880, 000 | 2,7 | 742, 050 | △137, 950 | |
| | | 支 出 | | 2, 880, 000 | 2, 7 | 740, 470 | △139, 530 | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支出) 0 1,580 | | | | | 1, 580 | |
| | | | | | | | の減少により、支出 理経費の節減に努め | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○安全に施設を利 | 利用できるよ | う施設の維持管理 | 里に努めている。 | | | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年 | 度 令和 8 | 3年度 令 | 和9年度 | 令和 10 年度 | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | _ | _ | _ | _ | _ | |
| 労働 | 条件・環境 | ■/適 □否 | 否の場合 内容と対 | | | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 徳山下松港 はなぐり緑地 | | | | | | |
|------------|----------------------------|--|---|--------|---|----------|-----------|--|
| 指员 | 官管理者名 | 下松市 | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年3 | 月 31 日 | 1 日 | | | |
| | 指定管理業務 | 維 | 持管理業務 | | 使用 | 許可業 | 務 | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○樹木及び芝生の ○建築物・工作物 ○はなぐり緑地の ○はなぐり緑地の | 勿等の維持管理 の利用の案内及び指導 | 0 | ○はなぐり緑地の使用許可・変更許可 ○国・地方公共団体の使用の協議 ○使用の中止・廃止の届出の受理 | | | |
| の実施状況 | 実施状況 | ○施設内の清掃、 | 草刈、パトロールを実 | ≐ huh | | 6件)件 | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | |
| | | | 令和5年度 | | | | 1,061 | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年度 | | | | 991 | |
| 施記 | 受利用実績 | | 増減 | | | | △70 | |
| | | 実績の分析 | ○海水浴場併設期間中 ○令和6年度は、高波 止する措置をとった | マヤノ | デンチャク発生に伴 | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | |
| | | 科 目 予算額(円) | | | 決算額(円) | | 差異(円) | |
| | | 収入 0 | | | | 0 | 0 | |
| 収 | 支結果 | 支 出 502,857 | | | 502, 89 | 57 | 0 | |
| 4X | 文 加 木 | 差引(収入-支出) △502,85 | | | △502, 85 | 57 | 0 | |
| | | ○特記事項なし | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○年間を通じて、 している。 | 散歩客や釣り客など、 | 一定数0 |)来訪者があり、市 | の行楽地 | 也の一つとして定着 | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | | 等の看板設置を継続して 置を継続して実施してい | | こいる。 | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○海上遊歩道の名 | ○野良猫の繁殖や餌やりマナー等について、対応に苦慮している。○海上遊歩道の突堤3基について、波による腐食が進み、複数個所で柵が破損しており、対応に苦慮している。 | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○えさやり禁止等の看板設置。 ○立入禁止の措置。 | | | | | | |
| 米石 | | 年 度 | 令和7年度 | 令和8年 | 下度 令和9 | 年度 | 令和 10 年度 | |
| 数 (f | 値 目 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | 2, 000 | _ | _ | | _ | |
| 労 働 | か条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | , | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 徳山下松港 | 下松均 | 阜頭公園 | | | | |
|-------------|----------------------------|---------------------------------------|--------------------|----------------|------|------------------|--------------------|---------------|
| 指分 | 定管理者名 | 下松市 | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 維持管理業務 | | | | 浄化槽維持管理業務 | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○下松埠頭公 | 園の約 | 推持管理 | | ○下松埠頭公園の浄化槽の維持管理 | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | ○下松グラウンドゴルフ協会に業務を 委託(公園内施設の清掃及び除草) | | | | ービス興業有際 横の維持管理) | 限会社に業務を委託 | |
| | 未履行の有無 | | 2 | 無 | | | 無 | |
| | | | | 令和5年 | F.度 | | | 4, 685 |
| | | 利用者数(人) | | 令和6年 | F.度 | | | 4, 012 |
| 施割 | 改利用 実績 | | | 増 | 減 | | | △673 |
| | | 実績の分析 | | | | | による移動手段 、利用者が減少 | の確保の困難、夏季のした。 |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | |
| | | 科 目 | | 予算額(| 円) | 決算 | 額(円) | 差 異 (円) |
| | | 収入 | | | 0 | | 0 | 0 |
| 収 | 支結果 | 支 出 | 691,002 | | | | 691, 002 | 0 |
| 1 | 义 加 木 | 差引(収入-ラ | 差引(収入−支出) △691,002 | | | | △691, 002 | 0 |
| | | ○特記事項なし | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○安全に施設を | ·利用 [~] | できるよう、施 | 設の維持 | 管理に努め | っている。 | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○特記事項なし | • | | | | | |
| 策 等 - | 改善方策 | ○特記事項なし | | | | | | |
| 751 | | 年 度 | ŕ | 令和7年度 | 令和 | 8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 |
| 数(系 | 値 目 標 | 目標値(人) | | 6, 000 | | _ | _ | _ |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | | 否の場合の 内容と対応 | | | | 1 |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 徳山下松港 沙 | 鼻船だまり | | | | | |
|----------|----------------------------|---------------------------|---|-------------|---|-------------|-------------------|--|
| 指点 | 定管理者名 | 下松市 | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和2年4月1 | . 日 ~ 令和7年 | F3月 31 | 日 | | | |
| | 指定管理業務 | 糸 | | 係留施設等使用許可業務 | | | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○施設内の清排 び浮標灯の電 | 最及び草刈り、照 意球交換等 | 明設備及 | ○山口県港湾施設管理条例に基づき、係留 施設の使用許可等を行う(特殊使用許可 は除く) | | | |
|)実施状況 | 実施 状況 | ○定期的に実施 | | | 〇適正は | こ実施 | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | |
| | | | 令和5年 | F.度 | | | 62 | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | E 度 | | | 58 | |
| 施彰 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | $\triangle 4$ | |
| | | 実績の分析 | ○廃船を理由に利 | 用者が減り | 〉 した。 | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○施設に空きが | ○施設に空きが発生次第、随時、係船の公募を進めた。 | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(円) | | 決算 | 額(円) | 差 異(円) | |
| | | 収 入 | 1, 413, 600 | | | 1, 339, 200 | △74 , 400 | |
| 収 | 支結果 | 支 出 1,413,600 | | | | 711, 370 | △702 , 230 | |
| | | 差引(収入-支出) 0 | | | | 627, 830 | 627, 830 | |
| | | ○光熱水費など、施設の維持管理経費の節減に努めた。 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○協議会を設置 | し、利用者の要望等 | を吸い上げ | ず、サービ | ス向上に努めた。 | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | を図っている。 | ○年度初めに代表者会議を実施し、利用者の意見を集約することで、より良いサービスの提供を図っている。○適宜、窓口及び電話相談対応を行うことで、迅速かつ適正な施設運営を行っている。 | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○野積場等の施記 | 设の有効活用を図る | 0 | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○地元関係者と協議する。 | | | | | | |
| <u> </u> | late in lare | 年 度 | 令和7年度 | 令和 8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| 数(禾 | 値 目 標 | 目標値(人) | 101 | 10 | 1 | 101 | 101 | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 徳山下松港 晴 | 青海緑地公園 | | | | | |
|------------------|----------------------------|---|---|-------|---|--------------|----------------------------------|--|
| 指兌 | 三管理者名 | 周南市 | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | F3月31 | l 🗏 | | | |
| | 指定管理業務 | = | 運営業務 | | 維持管理業務 | | | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○使用許可に係 | 系る業務 | (| ○公園内施設の維持管理、利用の案内及び指導に関する業務 | | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | した行為は加 | ○県港湾管理条例により知事が許可 した行為は施設利用実績のとおり の利用人数があった。 | | | | はシルバー人材セン 全体の管理は職員 を行っている。 | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | |
| | | | 令和5年 | F.度 | | | 8, 600 | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | F度 | | | 310 | |
| 施影 | 设利用実績 | | 増 | 減 | | | △8, 290 | |
| | | 実績の分析 | ○猛暑などの影響 用者数が減少し | | ベントの規 | 模の縮減開催や開 | 開催の見送りにより利 | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○工場夜景のP↑ | ○工場夜景のPRなど、周南市の魅力スポットとしての認知を推進する。 | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(| 円) | 決算 | 額(円) | 差 異(円) | |
| | | 収 入 | | 0 | | 0 | 0 | |
| rl as | + 4+ H | 支 出 7,483,91 | | | | 7, 483, 916 | 0 | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支 | (収入一支出) | | | △7, 483, 916 | 0 | |
| | | ○芝生の管理費や光熱水費など、施設の維持管理費の抑制に努めた。 | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | 〇適切な維持管理 | 理により、市民が利 | 用しやす | い公園の環 | 境を整えていると | さ考える。 | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○職員が定期的に | ○職員が定期的に現場視察を行っている。 | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○公園利用者以外 ○ゴミの不法投票 ○施設の老朽化次 | 棄やトイレの利用マ | ナーが悪 | い事例があ | る。 | | |
| 等 | 改善方策 | ○掲示物を設置して利用方法等の注意を促している。○周南港湾管理事務所及び関連団体と密な連絡をとり、適正な施設の維持に務めている。 | | | | | | |
| <u>بلار</u> | | 年 度 | 令和7年度 | 令8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| 数 (f | 値 目 標川用者数) | 目標値(人) | _ | | _ | _ | _ | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | 1 | |
| | | | | | | | | |

| 指定 | 至管理施設名 | 徳山下松港 権 | | | | | | | | | |
|----------|-------------------------|--------------------------|------------------|-------|----------------------------|--------------------|------------------------|--|--|--|--|
| 指点 | 官管理者名 | 周南市 | | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | 三3月31 | . 目 | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 運営業務 | | | 維持管理業務 | | | | | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○施設の利用に | 三関すること | | ○施設の美化・清掃及び維持・補修に関する こと | | | | | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | ○使用料は徴収 | Zしていない。 | C | | 気代を市が負担 f掃している。 | し、利用者を中心 | | | | |
| 174 | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | | | | |
| | 1 | | 令和5年 | 三度 | | | 0 | | | | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | 三度 | | | 0 | | | | |
| 施意 | 改利用 実績 | | 増 | 減 | | | 0 | | | | |
| | | 実績の分析 | ○地元漁協の利用 | が主である | る(利用者 | 数に地元漁協を含 | めていない)。 | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○使用許可基準/ | こ沿って、積極的に | 行為を認る | めた。 | | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(円) 決算額(円) | | | 額(円) | 差 異 (円) | | | | |
| | | 収 入 | | 0 | | 0 | 0 | | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 支 出 633,97 | | | 633, 978 | 0 | | | | |
| HX. | 文 加 木 | 差引(収入-支 | 差引(収入-支出) △633,9 | | | △633, 978 | 0 | | | | |
| | | ○光熱水費など、施設の維持管理費の抑制に努めた。 | | | | | | | | | |
| | ・ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○問題はなく、近 | 適切に利用が図られ | ていると | 考える。 | | | | | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | 機管理体制の整 | | り、小型魚 | 船舶の円滑 | | な管理、異常時の危 機能の強化、及び係 | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○現状に問題点/ | はなく、管理・運営2 | が適切に征 | 行われてい | る。 | | | | | |
| 策等 | 改善方策 | ○設置目的に従った管理業務に努める。 | | | | | | | | | |
| 本(. | | 年 度 | 令和7年度 | 令和: | 8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | | |
| 数(和 | 植 目 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | _ | - | _ | _ | _ | | | | |
| 労 働 | か条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 徳山下松港 築 | 港緑地 | | | | | | |
|----------|----------------------------|-------------------------------------|------------------------|-------|--|-----------------|--------------------------------|--|--|
| 指点 | 定管理者名 | 周南市 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和4年2月1 | 日 ~ 令和8年 | 三3月31 | 日 | | | | |
| | 指定管理業務 | 運営業務 | | | | 維持管理業務 | | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○使用許可に係 | る業務 | | ○緑地内施設の維持管理、利用の案内及び 指導に関する業務 | | | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | | ÷例により知事が訂]用実績のとおり∅ | | に業績 | | バー人材センター の管理は職員が不 行っている。 | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | <u> </u> | 無 | | | |
| | | | 令和5年 | 三度 | | | 0 | | |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | 三度 | | | 5,000 | | |
| 施意 | 受利用実績 | | 増 | 減 | | | 5, 000 | | |
| | | 実績の分析 | ○イベント等の利) | 用需要があ | う る。 | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○工場夜景のPRなど、周南市の魅力スポットとしての認知拡大を推進した。 | | | | | | | |
| | | 科目 | 科 目 予算額(円) | | | 額(円) | 差 異 (円) | | |
| | | 収 入 | 収 入 0 | | | 0 | 0 | | |
| 11-7 | + 4 B | 支 出 | 620, 786 | | 620, 786 | 0 | | | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支出) △620,7 | | | | △620, 786 | 0 | | |
| | | ○広場の芝刈り業務、光熱水費などの支出がある。 | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○新しい施設と通 | 適切な維持管理によ | り、市民か | が用しや | すい環境を整えて | いると考える。 | | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○駐車場等が工事 | 事継続中であり、 周: | 辺環境が整 | をっていな | ٧١ _° | | | |
| 等 | 改善方策 | ○施設整備の早期 | | | | | | | |
| 水仁. | | 年 度 | 令和7年度 | 令和 8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | |
| 数(和 | 値 目 標 別 用 者 数) | 目標値(人) | _ | | | | | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | |

| 指定 | ど 管 理 施 設 名 | 三田尻港 築5 | 也港湾施設 | | | | | | |
|----------|----------------------------|-------------------------------|----------------|---------|------------|----------------|------------------------|--|--|
| 指力 | 官管理者名 | 防府市 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月 | 1日 ~ 令和84 | 年3月31 | 日 | | | | |
| | 指定管理業務 | ž | 維持管理業務 | | 運営業務 | | | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○定期点検業績 | 务 | | ○使用許可に係る業務 | | | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | ○3/14の年1 | . 回実施 | | 1 | 水産物卸売市 | ナた山口県漁業協同 5場運営のため使用 | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | | |
| | | | 令和 5 4 | | | | 1, 927 | | |
| | | 利用者数(人) | 令和64 | | | | 1, 818 | | |
| 施彰 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | △109 | | |
| | | 実績の分析 | ○漁業者の出漁日 | 数及び天修 | 美によるもの |) _° | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○特記事項なし | | | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(| (円) | 決算額 | 頁 (円) | 差 異(円) | | |
| | | 収入 | | 0 | | 0 | 0 | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 83, 942 | | 83, 942 | 0 | | |
| ЧΧ | 义 和 木 | 差引(収入-支 | 又入一支出) △83,942 | | | △83, 942 | 0 | | |
| | | ○安全に施設を利用できるよう、施設の維持管理に努めている。 | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○特記事項なし | | | | | | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○特記事項なし | | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○特記事項なし | | | | | | | |
| 本厂 | | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 3年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | |
| 数(系 | 値 目 標 別用者数) | 目標値(人) | 1, 850 | 1, 8 | 350 | 1,850 | 1,850 | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | • | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 三田尻港 三日 | 日尻緑地公園 | | | | | | | |
|----------|----------------------------|---------------------------|-----------------------------|--------------------------------------|------------|--------------------|-------------|--|--|--|
| 指分 | 定管理者名 | 防府市 | | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8 | 年3月31 | 目 | | | | | |
| | 指定管理業務 | 維 | 持管理業務 | 1 1 1 1 1 1 1 1 | 運営業務 | | | | | |
| 管理業務の実施状 | 業務内容 | ○維持管理業務 | \$ | | ○使用許可に係る業務 | | | | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | | 施肥、巡回点検 司組合へ委託し、 『実施。 | | | 港湾施設管理条 項の許可を行う | 条例第7条第1項及 | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | | | |
| | | | 令和5 | 年度 | | | 6, 719 | | | |
| | | 利用者数(人) | 令和6 | 年度 | | | 6, 793 | | | |
| 施記 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | 74 | | | |
| | | 実績の分析 | ○適正な管理によ | こり利用者類 | 数は維持さ | れている。 | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○設備、遊具の場 | ○設備、遊具の増設 | | | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額 | (円) | 決算 | 額(円) | 差 異 (円) | | | |
| | | 収 入 | | 0 | | 0 | 0 | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 3,409,000 | | | | 3, 402, 133 | △6, 867 | | | |
| | | 差引(収入-支 | 出) △3 | , 409, 000 | | △3, 402, 133 | 6, 867 | | | |
| | | ○光熱水費など、施設の維持管理経費の節減に努めた。 | | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○適切な管理に | より、来場者が利用 | 月しやすいり | 環境を整え | ていると考えてい | い る。 | | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | | | |
| 策等 | 改善方策 | ○特記事項なし | | | | | | | | |
| 7/11 | | 年 度 | 令和7年度 | 令和 8 | 8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | |
| 数(系 | 値 目 標 別用者数) | 目標値(人) | _ | - | _ | _ | _ | | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | · | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 萩港 浜崎物 | 易場等 | | | | | | | |
|------------|----------------------------|--|---------------|---------|---------|--|------------|--|--|--|
| 指定 | 三管理者名 | 萩市 | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月 | 1日~ | 令和8年3 | 月 31 日 | | | | | |
| | 指定管理業務 | | 維持管理業 | 務 | | 使用許可 | 丁業務 | | | |
| 管理業務の実施状況 | 業務内容 | ○施設の維持管○施設の利用○施設の清掃等 | | | ○届出 | ○港湾施設の使用許可○届出の受理○使用許可等の取消等 | | | | |
| 実施状況 | 実施状況 | ○萩海運有限会 維持管理を実 | | 託協定を締結 | もし、 〇萩海 | 運有限会社に対し | 、使用許可している。 | | | |
| | 未履行の有無 | | 無 | | | 無 | | | | |
| | | | 2 | 令和5年度 | | | 2, 114 | | | |
| | | 利用回数(回) | | 令和6年度 | | | 2,035 | | | |
| 施影 | 段 利 用 実 績 | | ţ | 曽 減 | | | △79 | | | |
| | | 実績の分析 | ○利用回数 | 故が若干減少 | したが、大きた | な要因はない。 | | | | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○特記事項なし | | | | | | | | |
| | | 科 目 | 子 | ·算額(円) | 決算 | 類 (円) | 差 異(円) | | | |
| | | 収 入 | | 3, 080, | 000 | 2, 849, 000 | △231, 000 | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 2, 800, | 000 | 2, 489, 536 | △310, 464 | | | |
| 12 | 久 加 木 | 差引(収入-支 | .一支出) 280,000 | | | 359, 464 | 79, 464 | | | |
| | | ○光熱水費など、施設の維持管理経費の節減に努めた。 | | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○安全に施設を利用できるよう施設の維持管理に努めている。 | | | | | | | | |
| 課 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○特記事項なし | | | | | | | | |
| 策等 | 改善方策 | ○特記事項なし | ○特記事項なし | | | | | | | |
| <i>₩</i> / | | 年 度 | 令和7年 | 年度 4 | 令和8年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | |
| 数(禾 | 値 目 標 別用回数) | 目標値(回) | _ | | _ | _ | _ | | | |
| 労働 | 〕条件・環境 | ■適 □否 | 否の場合 内容と対 | | | | | | | |

| 指 完 | 音 理 施 設 名 | 萩港 潟港緑地 | <u> </u> | | | | |
|----------------|----------------------------|------------------------------------|--|------------|---|-------------|------------|
| | : | 萩市 | | | | | |
| 指 | 定期間 | | .日 ~ 令和8 ^年 | E3月31 | 目 | | |
| 111 | 指定管理業務 | | 推持管理業務 (注) | 7, 07, 01 | | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○樹木及び芝生 ○建築物・工作 | この維持管理 | 啓発 | ○緑地の使用許可○国の機関等の使用許可に関する協議等○使用の中止・廃止の届出の受理等○緑地の使用許可に関する条件付加○使用許可の取消等 | | |
| の実施状況 | 実施 状況 | 株式会社に清持 〇企画政策課職 | 監督のもと、萩公共 帚業務等を委託して 哉員の監督のもと、 二浄化槽維持管理第 | 実施。 有限会 | | 女策課職員が萩土 | 二木建築事務所と連絡 |
| | 未履行の有無 | | 無 | | 6 | 無 | |
| | • | | 令和5年 | F.度 | | | 0 |
| | | 利用者数(人) | 令和6年 | E 度 | | | 80 |
| 施意 | 段 利 用 実 績 | | 増 | 減 | | | 80 |
| | | 実績の分析 (○仙崎海上保安部が合同訓を記載) | | | 東を開催し | た分増加した。 | (行事の参加人数のみ |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○萩市公式ホーム | ムページや市民便利 | 帳への掲載 | 対により、 | 施設利用の促進を | を図っている。 |
| | | 科 目 | 予算額(| 円) | 決算 | 額(円) | 差 異(円) |
| | | 収 入 | | 525,000 | | 375, 899 | 149, 101 |
| 収 | 支結果 | 支 出 | 2, | 705, 000 | | 1, 930, 220 | 774, 780 |
| ΗХ | 支 結 果 | 差引(収入-支 | 180,000 | , | △1, 554, 321 | 625, 679 | |
| | | ○電気料金が想定より低額となり、予算額に対して支出額が少なくなった。 | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○安全に施設を利 | 刊用できるよう、施 | 設の維持管 | デ理に努め | ている。 | |
| 課題と | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○年2回の定期』 | 点検を行い、不具合 | 箇所等の早 | 型期発見に | 努めた。 | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○施設の老朽化法 | が進んでいる。 | | | | |
| 策等 | 改善方策 | ○定期点検を行い 化を図る。 | ハ、不具合箇所等の | 早期発見に | 二努めると | ともに、必要に原 | 芯じて、施設の長寿命 |
| 水 仁 | | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 |
| 数 (和 | 値 目 標 別用者数) | 目標値(人) | _ | _ | _ | _ | _ |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□□否 | | | | , | |

| 指定 | 至管理施設名 | 萩港 潟港港湾 | 弯施設 | | | | | | | | | |
|----------------------|----------------------------|---------------------|--|----------|-------|--------------|-------------|--|--|--|--|--|
| 指分 | 定管理者名 | 株式会社マリーナ萩 | | | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令和8年 | F3月31 | 日 | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 舟 | 沿舶保管業務 | | 給油業務 | | | | | | | |
| 管理業務の | 業務内容 | ○船舶の保管・ | ·管理 | | ○船舶の | の給油 | | | | | | |
| の実施状況 | 実施状況 | ○適切に管理さ | られている | | ○適切り | こ管理されてい | る | | | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | | | 無 | | | | | | |
| | | | 令和5年 | F.度 | | | 72 | | | | | |
| | | 利用艇数(艇) | 令和6年 | F.度 | | | 74 | | | | | |
| 施割 | 段 利 用 実 績 | | 2 | | | | | | | | | |
| 実績の分析 ○船舶保管数が2艇増加した。 | | | | | | | | | | | | |
| 利用促進に向けた | | | | | | | | | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(| 円) | 決算 | 額(円) | 差 異(円) | | | | | |
| | | 収 入 | 36, | 594, 000 | | 39, 580, 050 | 2, 986, 050 | | | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 34,619,371 | | | | 37, 917, 527 | 3, 298, 156 | | | | | |
| 100 | 文 加 木 | 差引(収入-支出) 1,974,629 | | | | 1, 662, 523 | △312, 106 | | | | | |
| | | ○光熱水費など、 | 施設の維持管理経 | 費の節減に | 1努めた。 | | | | | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | ○安全に施設を対 | 利用できるよう、施 | 設の維持管 | 7理に努め | ている。 | | | | | | |
| 罪 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○フェンスの一 | 部について、取替工 | 事を実施し | た。 | | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | 同設備リモコ | リフト(船舶揚降リ ン通信機の更新 の陥没箇所等の補修 55化 | フト) のワ | 'イヤー交 | 換及び同設備の | ラジエターの修繕、 | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○施設の状況を | 踏まえ、適切に対応 | する。 | | | | | | | | |
| 本 L | | 年 度 | 令和7年度 | 令和8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | | | | | |
| 数 (f | 値 目 標 別用 艇 数) | 目標値(艇) | 74 | _ | - | _ | _ | | | | | |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | , | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 県営住宅等 | | | | | | | |
|-----------|-------------------------|--|---|--|--|--|--|--|--|
| 指定 | 指定管理者名 一般財団法人 山口県施設管理財団 | | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和2年4月1日 ~ 台 | 今和7年3月31日 | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 入居関係業務 | 使用 | 関係業務 | | | | | |
| 管理 | 業務内容 | ○入居者募集事務、抽選 事務、資格審査補助事 務、入居決定補助事務 | ○収入調査補助事務、家賃決定補助事務、家賃減免補助事務務○家賃収納事務、滞納家賃の督促・収納事務○入居者の異動等補助事務、用途変更等補助事務○目的外使用補助事務、住民活動支援事務 | | | | | | |
| 管理業務の実施状況 | 実施 状況 | ○新築募集及び年4回の 定期空家募集を行い、 抽選とより決しした優 当選者に対し入居資 審査の補助事務を行った。 ○抽選後、定期募集で応 募の無かった住戸集を行った。 | <u> </u> | | | | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | | | | | |
| | 指定管理業務 | 明渡し等関係業務 | 保守点検・修繕業務 | 駐車場の管理関係業務 | | | | | |
| | 業務内容 | ○明渡し・敷金返還補助事務 | ○県営住宅・共同施設の保守点検事務及び修繕事務務○集会所等の管理事務 | ○駐車場の使用許可関係の 補助事務、駐車場使用料の 収納事務、滞納駐車場使用 料の督促事務 | | | | | |
| 管理業務の実施状況 | 実施 状況 | ○退去に伴う明渡し検査 や敷金返還に係る補助 事務を行った。○長期滞納者・高額所得 者に対し明渡請求の補 助事務を行った。 | ○エレベーター、合併処理 浄化槽及び消防設備等 の保守点検を各期間内 に実施した。 ○緊急を要する修繕につ いては、夜間・休日を問 わず速やかに対応した。 ○経年劣化や性能低下の 状況を調査し、計画的に 修繕業務を実施した。 | ○駐車場使用料の収納に関し、口座振替手続き、納入通知書の送付、現金の収納を行った。○駐車場及び自動車保管場所の使用承諾の補助事務を行った。○駐車区画の割り当てや不正駐車を防止する活動を行った。 | | | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | 無 | 無 | | | | | |
| | 指定管理業務 | 建替事業関係業務 | 管理人関係業務 | 電算処理関係業務 | | | | | |
| 管理 | 業務内容 | ○入居者説明会の補助事務、仮住居の提供事務 | ○管理人との連絡調整、管理人会議の開催 | ○県営住宅管理業務に係る電算処理 | | | | | |
| 業務の実施状況 | 実施状況 | ○対象者への意向確認ア ンケートを行い、入居 説明会の開催準備や部 屋決め説明会を開催し た。滞りなく転居でき るよう移転時期調整を 行った。 | ○管理人の委嘱・解職の補助事務を行った。○管理人会議を実施し、管理に係わる意見や要望等を聴取し連絡調整を図った。 | ○新規情報や更新情報について、遅滞なく正確にシステムへ入力し、常に最新情報が利用可能な状態であるよう整理した。 | | | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | 無 | 無 | | | | | |

| | | | | | 令和5年度 | : | | 12, 814 |
|----------|----------------------------|---|----------------------------|-----------------------|-------------------------------|--------------------------|------------------------------------|--|
| | | 利用者数 | (人) | | 令和6年度 | | | 12, 680 |
| 施影 | 设利用 実績 | | | | 増 減 | | △134 | |
| | | 実績の | 分 析 | | 戸数は、建物 単年度では増泊 | | | 替を実施しているた |
| | 促進に向けたた な 取 組 | な間取りを提供 類を掲示した。 ○入居資格審査は 実施した。 | し、物件内 、一応の期 名から1名 | 容をわか 間及び時 | いりやすく説明 時間帯はあるか こ。また、自然 | 目した。ま ゞ、応募者 <>人の連帯 | た、既存入居 | 要請に応じて代表的者向けには提出用書 キシブルに変更し、 ない場合には高齢者 |
| | 科 目 予算額(円) 決算額(円) 差 異(円) | | | | | | | 差 異 (円) |
| | | 収入 | | 1, 14 | 0, 346, 000 | 1, 14 | 40, 346, 000 | 0 |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | ļ | 1, 140, 346, 000 | | 1, 138, 871, 207 | | $\triangle 1, 474, 793$ |
| | | 差引(収入一) | 支出) | | 0 | | 1, 474, 793 | 1, 474, 793 |
| | | ○県営住宅等の管: | 理業務にお | いて、道 | 面正かつ効率的 | りに事業勢 | 対行した。 | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | 実施した。(回答 | 答率 63.7% ち、「あま | 、回答数 | 333) | | | ついてアンケートをって 7.8%であり、目 |
| 課題と改善方策等 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | 入居者向けに提 ○定期募集の抽選 | 出用書類を 後の落選者 し、家賃算 | 掲示した ・補欠者 に定等の業 | こ。 針に、入居希望 終研修を統一 | 望者の救済 -的に実施 | 脊措置として再 回した。また、 | 供を行なった。また 「募集を実施した。 複数の職員による家 |
| 善方策 | 現状の課題 | ○応募者が減って○滞納退去者の家 | | | | | | |
| 等 | 改善方策 | ○ホームページの○山口県債権管理 | | | | いりやすい | ・情報の提供 に | 努める。 |
| | | 年 度 | 令和 7 | 年度 | 令和8年 | 度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 |
| 数 (アン | 値 目 標ケート調査の総合評価) | 目標値 | 対応が不 と回答し の割合が 以下 | た人 | 対応が不満 と回答した の割合が1 以下 | :人 と 0% の | 対応が不満足 ∶回答した人 ○割合が 10% 以下 | 対応が不満足 と回答した人 の割合が 10% 以下 |
| 労働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場 内容と | | | | | |

| 指定 | 三管理施設名 | 油谷青少年自然 | の家 | | | | | | | | |
|-----------------|--------------------------|--|---|---|------------------------------|---|---|--|--|--|--|
| 指定管理者名 株式会社FEEL | | | | | | | | | | | |
| 指 | 定 期 間 | 令和3年4月1 | 和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 運営に関す | る業務 | 使用に関 | する業務 | 建物管: | 理に関する業務 | | | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○受入業務 ○自主事業 ○フィールドの整備及び研 修プログラムの研究開発 ○地域との連携と支援ボラ ンティアの育成等 | | なサービスの | 食事などの必 提供 | ○物品管理○外構、植○環境衛生 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | | | | |
| 務の実施状況 | 実施 状況 | 【受入事業】 ○研修団体と事前に研修内容を調整し、指導助言 【研究開発】 ○従来あった焚火場の開発 ○マリンアクティビティ(シーカヤック・釣り体験等) のプログラム改良 | | 【事業広報等】 ○定期的な施設 ○HP・SNS の更記 ○チラシを地域 び配布 ○地域の新聞社 の協力による 広報活動 | 新 戊内外に掲示 :やケーブル | 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 「 で に で に で に で に に で に で に に に に に に に に に に に に に | 【環境衛生管理】 ○職員による館内(トイレを含 | | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | Æ | | 無 | | | | |
| | | | 令 | 和5年度 | | | 28, 630 | | | | |
| | | 利用者数(人) | | 和6年度 | | | 43, 672 | | | | |
| 施言 | 設利用実績 | 実績の分析 | 増 減 | | | | 15,042を積極的に行ったこ | | | | |
| | 促進に向けた た な 取 組 | ○従来あった焚火○施設に隣接してグラムの開発及 | く場をさらにi こいる海を利 | 改良し、火を利用 用したマリンアク | した研修活動 | | を開発した。 釣り体験等)のプロ | | | | |
| | | 科 目 | 予算 | 算額(円) | 決算額 | (円) | 差 異(円) | | | | |
| | | 収 入 | | 40, 238, 000 | 4 | 0, 931, 624 | 693, 624 | | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | 40, 238, 000 40, 3 | | | 0, 330, 888 | 92, 888 | | | | |
| | | 差引(収入-支) | 出) | 0 | 0 600,7 | | 600, 736 | | | | |
| | | ○節約を心掛けた | 上経営や計画に | 的な支出を行った | | · | | | | | |
| | - ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | <利用者アンケー ○研修プログラ↓ ○職員対応 ○食事内容 ○食堂対応 | A:良い 97.8 :良い 99.1 :良い 84.6 :良い 93.4 | 8%、やや良い 0. 1%、やや良い 0. 6%、やや良い 10 4%、やや良い 5. | 9%、やや悪).3%、やや! 1%、やや悪 | が 0.0%、悪い 悪い 5.1%、悪い が 1.5%、悪い | 0.0% | | | | |
| | 前年度までの | ○地元小学校や団 | | | | | けるボランティアの | | | | |
| 課題 | 改善方策に対する取組状況 | 育成活動を行っ | った。 連携し、消防 | 訓練及び救急救命 | | | 病や事故の発生時に | | | | |
| 課題と改善方策等 | 現状の課題 | ○研修プログラム○秋・冬における○新規団体客層の | ムのスキルア る利用客の増 | ップ | | | | | | | |
| 策等 | 改善方策 | ○職員による営業○地域団体との連携強化策 ○研修視察や利用客へのニーズ調査○フィールドを利用したプログラムの作成○情報発信の強化 | | | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 標 年 度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 | | | | | | | | | |
| | 利用者数) | 目標値(人) | 32, 00 | 0 - | - | _ | _ | | | | |
| 労働 | 動条件・環境 | ■適□否 | 否の場合 内容と対 | | 1 | | • | | | | |

| 指足 | 定管理施設名 | 山口県秋吉台青 | 山口県秋吉台青少年自然の家 | | | | | | | | |
|----------|--------------------------|--|---|--|--------------------------------|--|-----------------------------------|--|--|--|--|
| 指: | 定管理者名 | 公益財団法人山 | 1口県ひとづく | り財団 | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月 | 1日 ~ 名 | 今和8年3月3 | 1 月 | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 運営に関す | 一る業務 | 使用に関す | トる業務 | 維持管 | 理に関する業務 | | | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○受入事業○自主事業○フィールドのプログラムの○地域との連携ティアの育成 | 研究開発 と支援ボラン | ○使用申請の受付、計可 ○利用料金の徴収 ○入所者への食事などの必要 なサービスの提供 ○事業に係る広報等 | | | R守管理 器保守管理 理 直栽管理 生管理 | | | | |
| 務の実施状況 | 実施 状況 | <地域との連携。 ○地元農家から炉 ○山焼きに向け 整備、夏季の頭 ○近隣施設との頭 <支援ボランティ ○大学生ボランティ と育成 | 田の提供 た火道切りの 草刈りなど 車携強化 アの育成> | <事業広報等>> 関果を報告を 関果を の の の の の の の の の の の の の の の の の の の | 特になり <設備機器 ○ブレー: 及びコン | <建築物保守管理> 特になし <設備機器保守管理> ○ブレーカー保護カバー取付 及びコンセント増設 ○非常用発電機等蓄電池取替 | | | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | | | | | | | | |
| | | | 令和5年度 9 | | | | | | | | |
| | | 利用者数(人) 令和6年度 | | | | | | | | | |
| 施 | 設利用実績 | 実績の分析 | や夏休み中の台風や大雨による利用中止も影響している。 | | | | | | | | |
| | 月促進に向けた た な 取 組 | | 容を広く周知す | PR るため、HPを随 ラム等のSNSの | | 役の取組を利 | 漬極的に発信 | | | | |
| | | 科 目 | 予算額(円) 決算額 | | |) | 差 異(円) | | | | |
| | | 収 入 | | 59, 478, 000 | 59, 447 | 7, 372 | △30, 628 | | | | |
| 収 | 支結果 | 支 出 | | 59, 478, 000 | 55, 439 | △4, 038, 304 | | | | | |
| HX. | 文 和 木 | 差引(収入-支 | 出) | 0 | 4, 007 | 7, 676 | 4, 007, 676 | | | | |
| | | ることができ、 ど、できる限 ^り | 微増となった の節減や効率 | 。一方、支出にお 的な運用を図り、 | らいては、事業 | 運営や通常 | あり予算額を確保す 業務に要する経費な | | | | |
| | - ビスの質の評価 月者満足度調査結果等) | <利用者アンケー ○研修プログラス ○職員対応 ○食事内容 ○食堂対応 ○研修成果 | ム:良い 96.8% :良い 97.9% :良い 88.9% :良い 95.6% | 受入事業)> 6、やや良い 2.6° 6、やや良い 2.1° 6、やや良い 8.9° 6、やや良い 4.4° 6、やや良い 11.5° | %、やや悪い(%、やや悪い 2 %、やや悪い(| 0.0%、悪い 2.2%、悪い 0.0%、悪い | 0.0% 0.0% 0.0% | | | | |
| | 前年度までの | | | 自主事業の開拓・ | | | | | | | |
| 課題 | 改善方策に対 | | | での出前講座を実事業の関発に努め | | | | | | | |
| と改 | する取組状況 | ○閑散期に実施可能な新規自主事業の開発に努めた。 | | | | | | | | | |
| 善善 | 現状の課題 | ○受入施設として、条件的な制約がある中での12月以降の閑散期における利用団体の増加 | | | | | | | | | |
| 課題と改善方策等 | 改善方策 | ○秋吉台の自然を活かした新規自主事業を開拓・開発する。○閑散期における近隣小学校での出前授業を実施する。○閑散期における県内小学校等での出前講座を実施する。○ロビーに空調機器を設置したので、多目的な活動内容を実施する。 | | | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 | | | | | | | | | |
| (5 | 利用者数) | 目標値(人) | 12,000 | | | | | | | | |
| 労債 | 動条件・環境 | ■適□否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | | | | |

| 指定 | 音 理 施 設 名 | 十種ヶ峰青少年 | 自然の家 | | | | | | | |
|----------|-----------------------|---|--|--|--------------------------------|--|---|--|--|--|
| - | 官管理者名 | | | | | | | | | |
| 指 | 定期間 | 令和3年4月1 | 日 ~ 令 | 和8年3月31 | 目 | | | | | |
| | 指定管理業務 | 運営に関す | る業務 | 使用に関っ | する業務 | 維持 | 管理に関する業務 | | | |
| 管理業務 | 業務内容 | ○受入事業○自主事業○フィールドの修プログラムの○地域との連携ンティアの育局 | 整備及び研 O研究開発 と支援ボラ | ○使用申請の受○利用料金の徴 | 付、許可 収 :事などの必 提供 | ○建築物 ○設備構 公要 ○清掃 ○物品管 | ○建築物保守管理 ○設備機器保守管理 ○清掃 ○物品管理 ○外構、植栽管理 | | | |
| 業務の実施状況 | 実施 状況 | <フィールドの整備> ○幼児向け自然体験活動エ リア「がみねの森」整備 <受入事業> | | <事業広報等> ○HPやSNSを活用した施設情報の発信 ○年3回の所報「十種ヶ峰だより」の発行・メール配信 ○自主事業の案内を過去の参加者や学校・公民館等の近隣施設等に送付・メール配信 | | < 建築物< 企業の | <建築物保守管理> ○給湯暖房のボイラー設備の変更 ○定期的に委託業者による全館清掃を実施 | | | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | | | 無 | | | |
| | | | 令 | 和5年度 | | | 11, 461 | | | |
| | | 利用者数(人) | 令 | 和6年度 | | | 9, 947 | | | |
| 施意 | 殴利用 実績 | | 増 | 減 | | | △1,514 | | | |
| | | 実績の分析 | ○入所団体数をはじめ全ての数値で前年度で 出前体験活動の大幅な減少と荒天や体調 が要因である。 | | | | | | | |
| | 促進に向けたた な 取 組 | ○県教委主催の7 体制を整備した ○近隣小学校への | -0 | ーキャンプが本所 | を中心に実 | 施され、職員 | によるバックアアップ | | | |
| | | 科 目 | 予算 | 算額(円) | 決算額 | i (円) | 差 異(円) | | | |
| | | 収 入 | | 65, 000, 000 | 6 | 57, 566, 054 | 2, 566, 054 | | | |
| 収 | 支 結 果 | 支 出 | | 65, 000, 000 | 6 | 66, 865, 484 | 1, 865, 484 | | | |
| | | 差引(収入-支) | 出) | 0 | | 700, 570 | 700, 570 | | | |
| | | ○収支決算の状況 書に沿った執行 | | | 出が多くな | つているが、 | その他は概ね事業計画 | | | |
| | ビスの質の評価 者満足度調査結果等) | <利用者アンケー | - ト実施結果 ム:良い 97. :良い 100 :良い 89. :良い 92. | |). 0%、やキ). 7%、やキ 1%、やや! | 悪い 0.0%、 悪い 0.0%、 悪い 0.0%、 | 悪い 0.0% 悪い 0.0% 悪い 0.0% | | | |
| | 前年度までの | | | | | 企画・実施及 | び広報活動の充実 | | | |
| ÷m | 改善方策に対 | ○出前事業を広く○県学校運営施設 | | | | の取麸丁重な | · 実施 | | | |
| 課題と改善方策等 | する取組状況現状の課題 | ○県学校運営施設整備室との連携による給湯器・暖房設備の取替工事を実施 ○新たな入所団体の確保と入所団体の定着 ○12 月以降の冬季利用者の確保 ○地域や県教委との連携の推進 ○施設の老朽化に対し、安心・安全な運用のための対策を実施 | | | | | | | | |
| · 等 | 改善方策 | ○冬季、本所の物 ○地元のNPOの 体制の整備 | ○スポーツ少年団、部活動、大学、企業に対する広報活動 ○冬季、本所の特色であるスキーや雪遊びを前面に出した魅力的な事業を充実化 ○地元のNPOとの更なる連携および県教委主催のアドベンチャーキャンプのバックアップ 体制の整備 | | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 年 度 令和7年度 令和8年度 令和9年度 令和10年度 | | | | | | | |
| (禾 | 川用者数) | 目標値(人) | 12, 500 | | - | _ | _ | | | |
| 労 働 | 条件・環境 | ■適□否 | 否の場合 内容と対 | | | | | | | |

| 指定 | 管理施設名 | 由宇青少年自然の家 | | | | | | |
|------------------------------|----------------------------|--|--|--|---------------------|--|--|--|
| 指分 | 主管 理 者 名 | 公益財団法人山口県ひとづくり財団 | | | | | | |
| 指 定 期 間 令和3年4月1日 ~ 令和8年3月31日 | | | | | | | | |
| | 指定管理業務 | 運営に関す | る業務 | 使用に関 | する業務 | 維持管 | 維持管理に関する業務 | |
| 管理業務の実施状況 | 業務内容 | ○受入事業○自主事業○フィールドの整備及び研修 プログラムの研究開発○地域との連携 | | ○使用申請の受付、許可○利用料金の徴収○入所者への食事などの必要なサービスの提供○事業に係る広報等 | | ○設備機器 ○清掃 ○物品管理 ○外構、材 | ○建築物保守管理 ○設備機器保守管理 ○清掃 ○物品管理 ○外構、植栽管理 ○環境衛生管理 | |
| | 実施 状況 | <フィールドの整備> ○ウォークラリーコースの点 検、改修の実施 <地域との連携> ○岩国市・市教委・大学や地 域と連携し、SDGsの視 点を取り入れた活動を実施 ○地域の様々な分野で活躍し ている人材を招き、プログ ラム内容を向上 | | 更新し、利用者に必要な情報提供を適宜実施 〇インスタグラムを活用し、 イベント情報、活動風景な | | かに 〇昇降機 備等に 点検等に く外構、材 景な 〇倒木処理 言 〇草刈・『 | 〈設備機器保守管理〉 ○昇降機・電気設備・空調設備等について、適切な定期点検等により安全を確認 〈外構、植栽管理〉 ○倒木処理 ○草刈・除草・剪定等により緑樹を適切な状態で維持 | |
| | 未履行の有無 | 無 | | 無 | Ę | | 無 | |
| | | | 令和5年度 | | | | 26, 896 | |
| 施設利用実績 | | 利用者数(人) | 令和6年度 | | | 25, 533 | | |
| | | 実績の分析 | 増 減 ○総数では減少したものの、前年度実績から くと1,289人の増加となっており、コロナー 回復している。 | | | ロナ禍以前(Rラ | 禍以前 (R 元) 実績の 75%まで | |
| 利用促進に向けた 新 た な 取 組 | | ○ホームページやフェイスブックに加えてインスタグラムを積極的に活用した。○利用者のニーズをアンケート等から把握し、やってみたい体験活動となるよう自主事業のプログラムの工夫改善を行った。 | | | | | | |
| | | 科 目 予算 | | 額(円) 決算額(円 | | (円) | 差 異 (円) | |
| | | 収入 | | 107, 135, 000 | 7, 135, 000 115, 33 | | 8, 201, 348 | |
| | | 支 出 | | 107, 135, 000 | 135, 000 119, 59 | | 12, 456, 633 | |
| 収 | 支 結 果 | 差引(収入-支出) | | 0 | 0 △4, 25 | | △4, 255, 285 | |
| | | ○収入については、G 7 サミット関係利用収入を差引くと前年度比 97%の収入となった。 ○支出においては、事業運営や通常業務に要する経費などは、可能な限りの節減を継続し効率 的な運用を図り、適正な執行に努めた。 | | | | | | |
| サービスの質の評価 (利用者満足度調査結果等) | | < 利用者アンケート実施結果(受入事業) > ○研修プログラム:良い 97.1%、やや良い 2.9%、 やや悪い 0.0%、悪い 0.0% ○職員対応 :良い 89.6%、やや良い 10.4%、 やや悪い 0.0%、悪い 0.0% ○食事内容 :良い 77.3%、やや良い 20.1%、 やや悪い 2.6%、悪い 0.0% ○食堂対応 :良い 90.9%、やや良い 9.1%、 やや悪い 0.0%、悪い 0.0% | | | | | | |
| 課題 | 前年度までの 改善方策に対 する取組状況 | ○施設の老朽化対応として、担当部局との情報共有を図り、優先順位をつけて効率的な整備・ 修繕を推進した。また、施設の安全点検の確実な実行と、職員間の情報共有を徹底すること により、安全安心の確保及び災害防止対策の推進・向上に努めた。 | | | | | | |
| 題と改善方策等 | 現状の課題 | ○施設設備の老朽化対策○食堂経営の改善 | | | | | | |
| | 改善方策 | ○前年度に引続き優先順位をつけ、計画的かつ効率的な整備を図る。特に施設運営に最も影響の大きい水回り施設の整備を重点的に推進する。○食堂運営は、委託業者の撤退により直営方式を継続するが、今後新たな業者委託も検討しつつ更なる食事提供サービスの向上を図る。 | | | | | | |
| 数 | 値 目 標 | 年 度 | 令和7年月 | 安和8 | 年度 | 令和9年度 | 令和 10 年度 | |
| | 川用者数) | 目標値(人) | 37, 000 | | - | _ | _ | |
| 労働条件・環境 | | ■適 □否 | 否の場合の 内容と対応 | | | | | |